

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 2 )

作 業 件 名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)				測定項目	<div>■ <math>\gamma</math></div> <div>■ <math>\gamma + \beta</math></div>	<div>□ スミア(<math>\alpha</math>)</div> <div>■ スミア(<math>\beta</math>)</div>	<div>□ ダスト(<math>\alpha</math>)</div> <div>□ ダスト(<math>\beta</math>)</div>
測 定 場 所	プロセス主建屋外				測 定 者			
作業内容	・PMB西側通路G/Iケーブル敷設				測 定 器	F1-GMAD-573,F1-ICW-184 F1-ICWBL-127		
測 定 日	2025 年 10 月 01 日				RWA No.	241413		
					区域区分	G.Y zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h)	0.0065		$\gamma + \beta$ (mSv/h)	0.015	防護装備	Y装備	
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	<1.8E+00			
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	-		ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	-			

※:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 2 )

作業件名 1F-1～4号機 Dビット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 01 日

(No):線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	7:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	6時 15分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	0.0045	0.015
②	0.0065	0.008
③	0.0008	0.002
④	0.0020	0.004
⑤	0.0008	0.001
⑥	0.0025	0.004
⑦	0.0025	0.004
⑧	0.0010	0.002
⑨	0.0013	0.002
⑩	-	-
⑪	-	-
⑫	-	-



## 放射線管理記録

( 2 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 02 日

①:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	8時 40分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	-	-
②	-	-
③	-	-
④	-	-
⑤	-	-
⑥	-	-
⑦	-	-
⑧	-	-
⑨	-	-
⑩	0.013	0.015
⑪	0.0018	0.003
⑫	0.0007	0.001

①:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:40 ~ 6:50 環境モニタリング	6:55	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	4.0E-04	1600	①

# 放射線管理記録

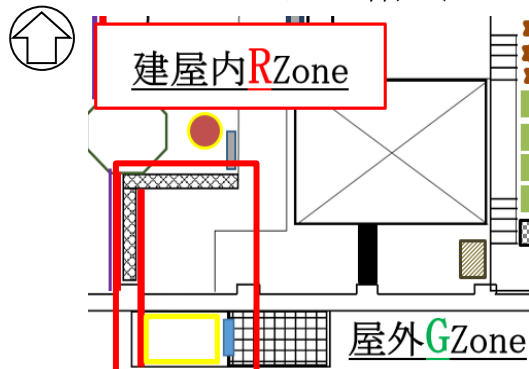
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 02 日

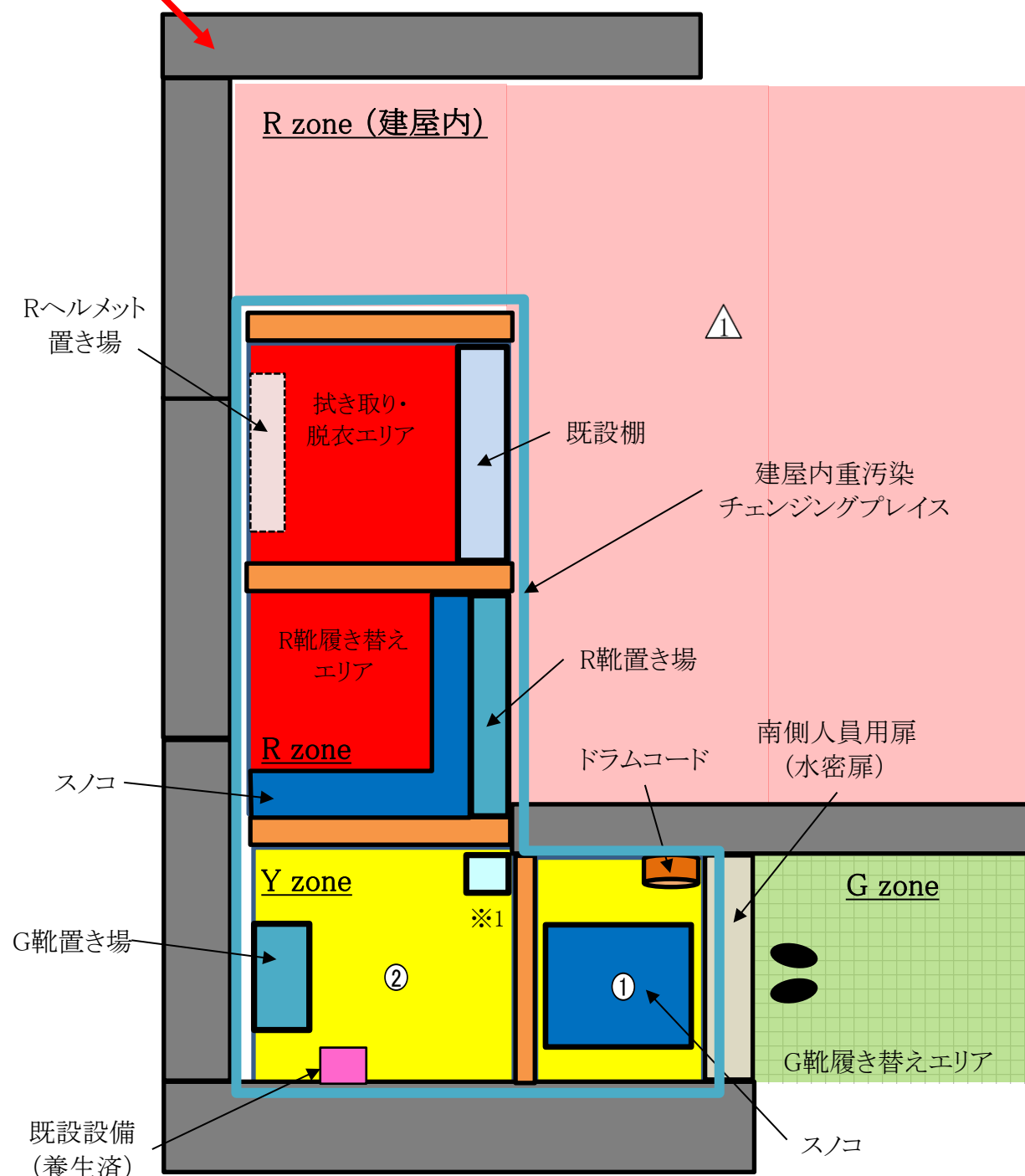
①:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/5)参照

## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 02 日

⑩:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	9時 10分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①	0.010	0.030
②	0.018	0.027

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

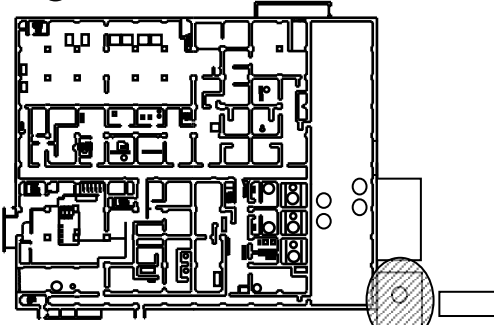
## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:30	-	-	-	起動
7:30	19.7	1.97E-05	34.2	G/I搬入測定(人手)
8:00	18	1.80E-05	33.8	G/I搬入測定(人手)
8:30	20.4	2.04E-05	33.6	G/I搬入測定(人手)
9:00	33.9	3.39E-05	33.4	G/I搬入測定(人手)
9:30	44.7	4.47E-05	33.2	G/I搬入測定(人手)
10:00	60.1	6.01E-05	33.1	G/I搬入測定(人手)
10:30	87.8	8.78E-05	33.2	G/I搬入測定(人手)
10:45	84.8	8.48E-05	33.0	作業後

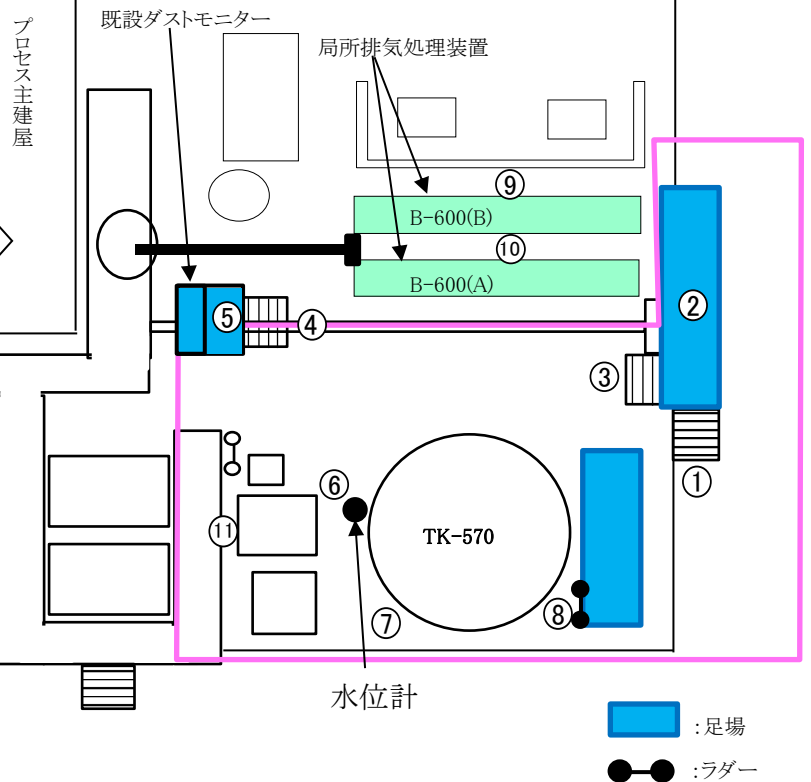
作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025年 10月 02日

(No):線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

プロセス主建屋 1階



プロセス主建屋南西(屋外)



線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	8時 50分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種	空間線量当量率(mSv/h)	
No	$\gamma$ 線	$\gamma + \beta$ 線
①	0.0022	0.003
②	0.0020	0.002
③	0.0011	0.002
④	0.0080	0.008
⑤	0.0035	0.004
⑥	0.0027	0.003
⑦	0.0040	0.004
⑧	0.0035	0.004
⑨	0.0023	0.003
⑩	0.0022	0.003
⑪	0.0045	0.005

表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	地面
②	400	LTD	仮設足場
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	地面
⑤	400	LTD	仮設足場
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	地面
⑧	400	LTD	地面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	地面
⑪	400	LTD	地面





## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 03 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	500	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

△1 :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:15 ~ 6:25 環境モニタリング	6:30	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.5E-03	11000	△1

# 放射線管理記録

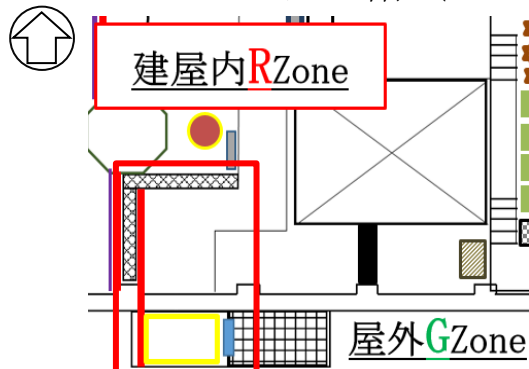
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 03 日

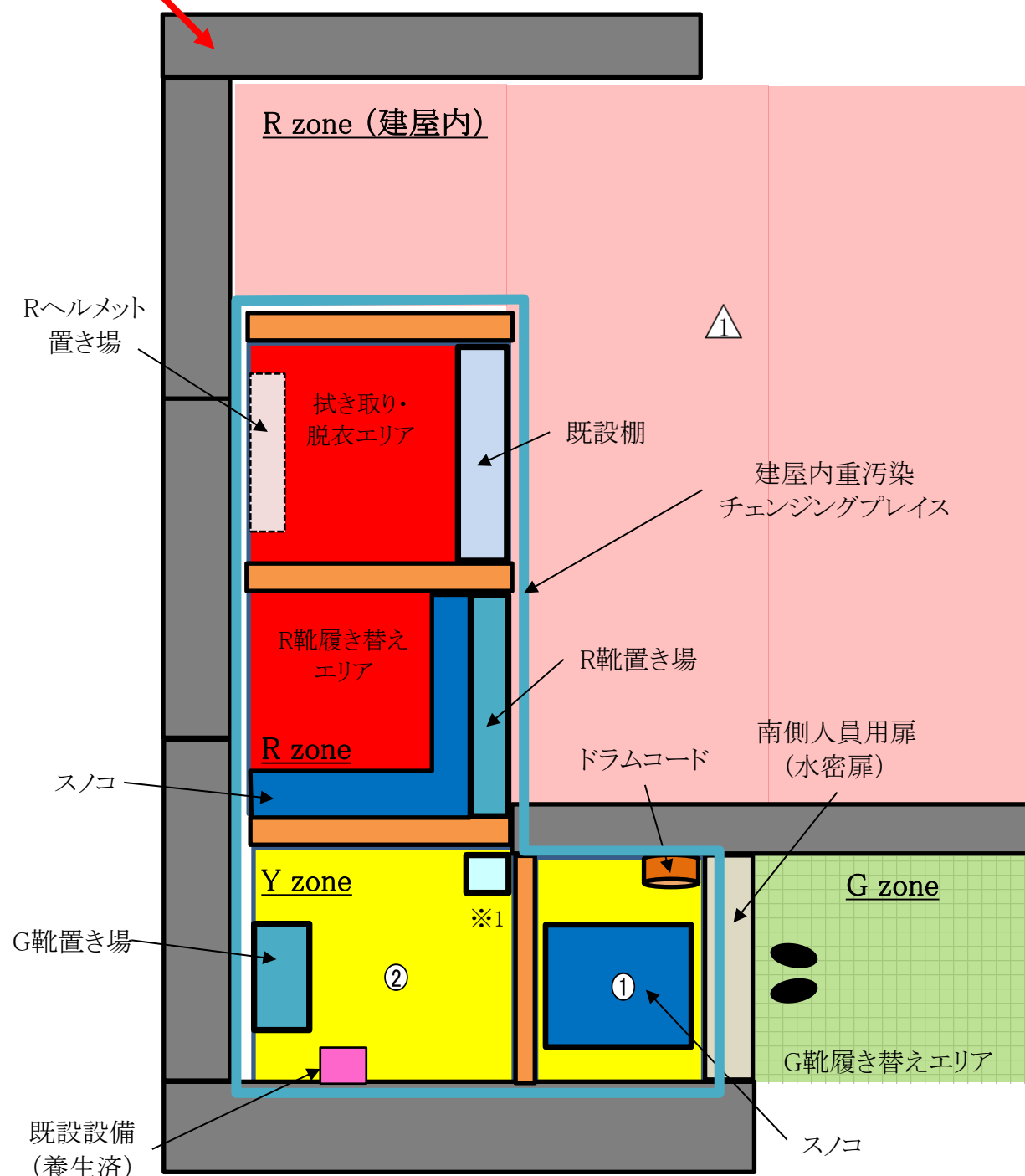
①: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 03 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:15	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	-	-	-	起動
7:15	45.3	4.53E-05	34.5	G/I搬入測定(人手)
7:45	43.2	4.32E-05	34.0	G/I搬入測定(人手)
8:15	49.2	4.92E-05	33.5	G/I搬入測定(人手)
8:45	66.2	6.62E-05	33.4	G/I搬入測定(人手)
9:15	103	1.03E-04	33.0	G/I搬入測定(人手)
9:45	110	1.10E-04	33.1	G/I搬入測定(人手)
10:10	110	1.10E-04	32.9	作業後

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)				測定項目	<div>■ <math>\gamma</math></div> <div>■ <math>\gamma + \beta</math></div>	<div>□ スミア(<math>\alpha</math>)</div> <div>■ スミア(<math>\beta</math>)</div>	<div>□ ダスト(<math>\alpha</math>)</div> <div>■ ダスト(<math>\beta</math>)</div>
測定場所	プロセス主建屋内・外				測定者			
作業内容	・G/I搬入測定(遠隔)				測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-ICW-184,F1-ICWBL-127 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 06 日				RWA No.	241413		
					区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h)	0.90	$\gamma + \beta$ (mSv/h)	4.0	防護装備	R装備		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	>1.3E+03				
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	-	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	3.3E-04				

Ⓝ:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

Ⓜ:ダスト採取ポイント



( 2 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	10時 00分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種	空間線量当量率(mSv/h)	
No	$\gamma$ 線	$\gamma + \beta$ 線
①	－	－
②	－	－
③	－	－
④	－	－
⑤	－	－
⑥	－	－
⑦	－	－
⑧	－	－
⑨	－	－
⑩	0.022	0.070
⑪	0.045	0.40
⑫	0.21	0.75
⑬	0.90	4.0
⑭	0.35	2.6
⑮	0.15	0.55
⑯	0.045	0.50
⑰	0.035	0.50
⑱	0.040	0.85
⑲	0.040	0.80

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>2</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:15 ~ 6:25	6:30	F1-CDS-080	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.3E-04	1400	△
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 06 日

No:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	8000	1.0E+02	床面
④	20000	2.6E+02	床面

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	10時 30分	
測定者		
測定器	F1-ICW-184,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	-	-
②	-	-
③	0.025	0.050
④	0.028	0.055

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	-	-	-	起動
7:15	116	1.16E-04	33.4	G/I搬入測定(遠隔)
7:45	124	1.24E-04	33.5	G/I搬入測定(遠隔)
8:15	113	1.13E-04	33.1	G/I搬入測定(遠隔)
8:45	85.5	8.55E-05	33.2	G/I搬入測定(遠隔)
9:15	78.5	7.85E-05	32.6	G/I搬入測定(遠隔)
9:45	66.9	6.69E-05	32.8	G/I搬入測定(遠隔)
10:15	69.6	6.96E-05	32.8	G/I搬入測定(遠隔)
10:45	65.5	6.55E-05	32.7	作業後





## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 07 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	500	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:20 ~ 6:30 環境モニタリング	6:35	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	4.2E-03	13000	△

# 放射線管理記録

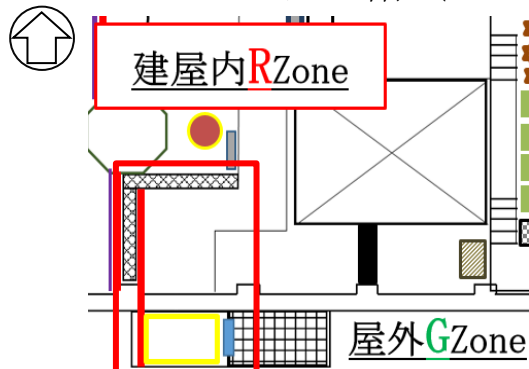
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 07 日

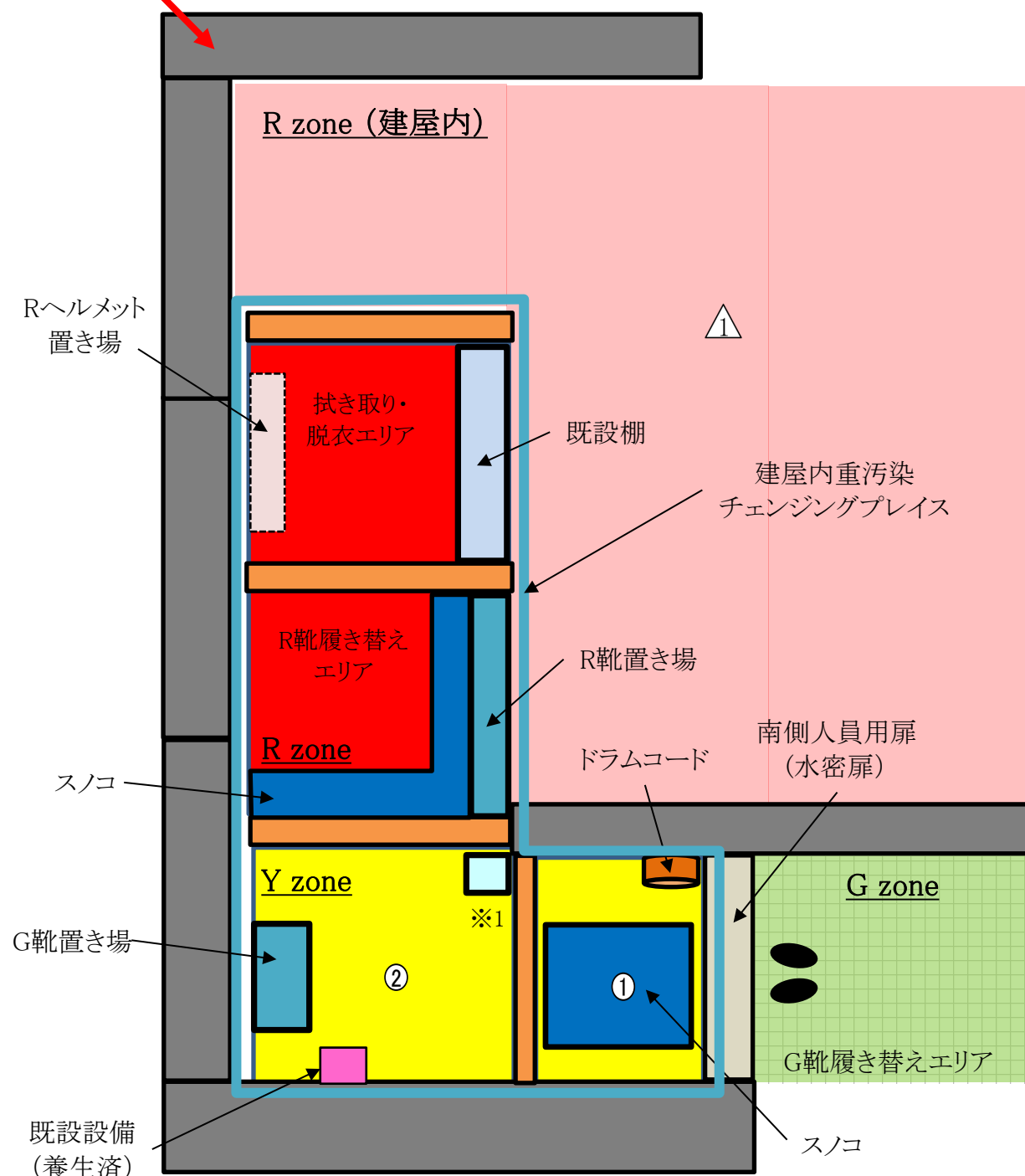
①:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4)参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 07 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:15	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm3 高高値 1.0E-02Bq/cm3

## Ⓐ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	-	-	-	起動
7:15	17.7	1.77E-05	34.2	G/I搬入測定(人手)
7:45	7.18	7.18E-06	33.9	G/I搬入測定(人手)
8:15	7.16	7.16E-06	33.6	G/I搬入測定(人手)
8:45	18.7	1.87E-05	33.3	G/I搬入測定(人手)
9:15	23.7	2.37E-05	33.5	G/I搬入測定(人手)
9:45	23.1	2.31E-05	33.1	G/I搬入測定(人手)
10:10	14.7	1.47E-05	33.4	作業後

測定結果(2/2)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 2 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 08 日

No: スミア採取ポイント

表面汚染密度測定結果 (  $\beta$  線 )

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	7:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

放管責任者	確認	作成

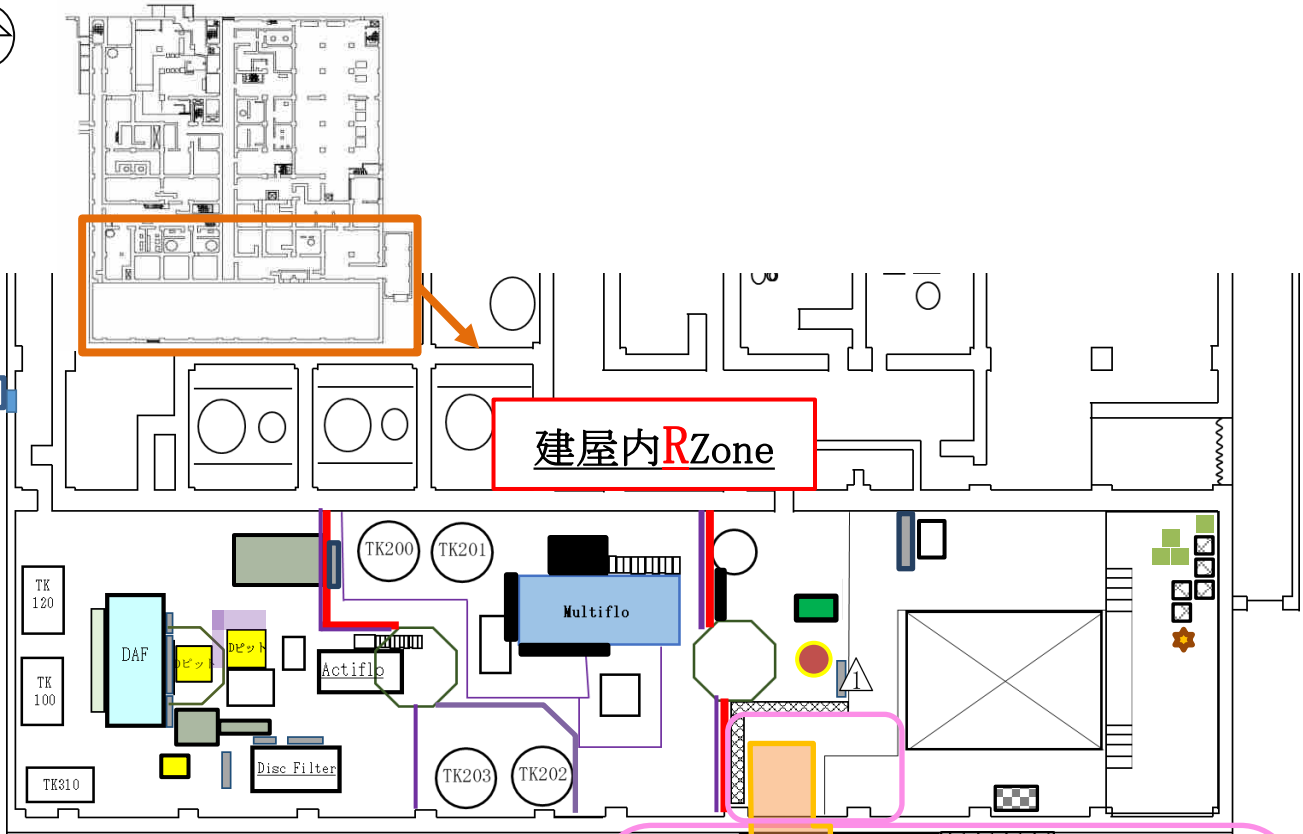
放射線管理記録

( 1 / 4 )

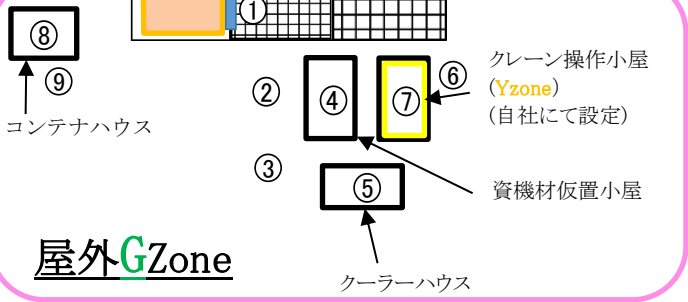
作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・G/I搬入測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 09 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 8.9E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 3.3E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 仮設プール
- : 遮蔽体
- ★ : 低床ポンプ
- : 鉛マット
- : 足場
- : 油吸着マット
- : 作業エリア
- : 堰(モルタル)
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : 堰(土のう袋)
- : メッシュパレット
- : ステージ
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : 水密扉
- : ゴムマット
- : C/P



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 09 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△ :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:15 ~ 6:25 環境モニタリング	6:30	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.3E-04	1400	△

# 放射線管理記録

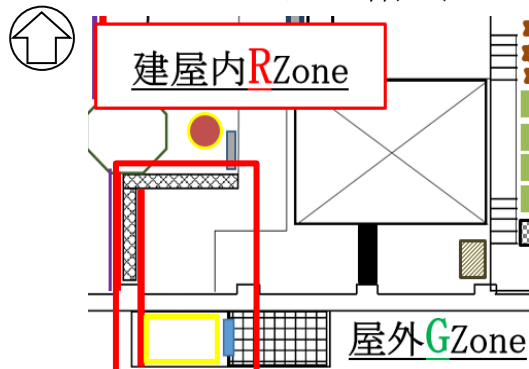
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 09 日

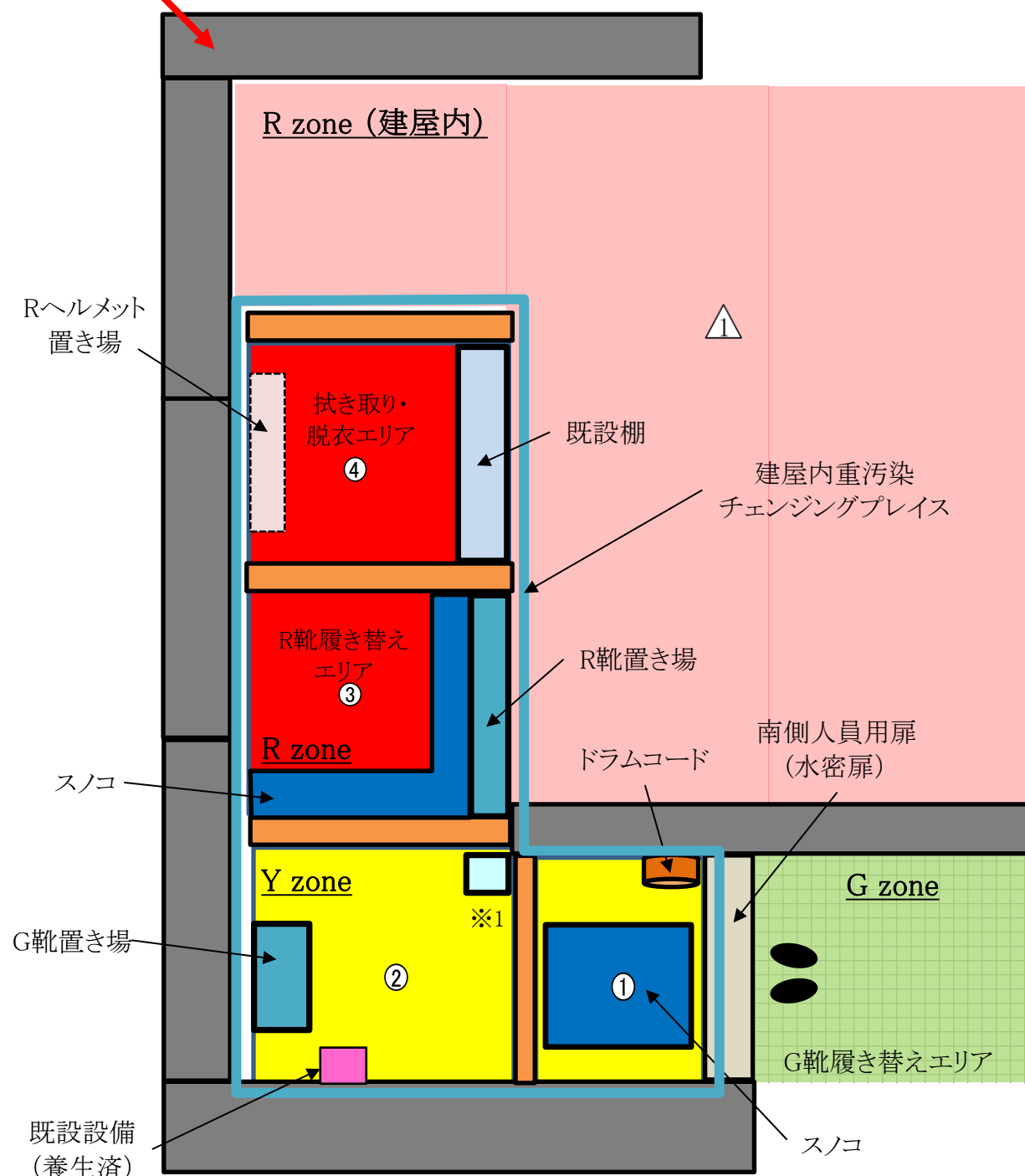
⑩:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4)参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 09 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	7000	8.9E+01	床面
④	7000	8.9E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## ⚠ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	—	—	—	起動
7:15	241	2.41E-04	34.1	G/I搬入測定(遠隔)
7:45	221	2.21E-04	33.7	G/I搬入測定(遠隔)
8:15	206	2.06E-04	33.1	G/I搬入測定(遠隔)
8:45	220	2.20E-04	33.6	G/I搬入測定(遠隔)
9:15	156	1.56E-04	33.1	G/I搬入測定(遠隔)
9:45	78.7	7.87E-05	33.2	G/I搬入測定(遠隔)
10:15	52.8	5.28E-05	32.9	G/I搬入測定(遠隔)
10:45	57.2	5.72E-05	33.2	作業後

放管責任者	確認	作成

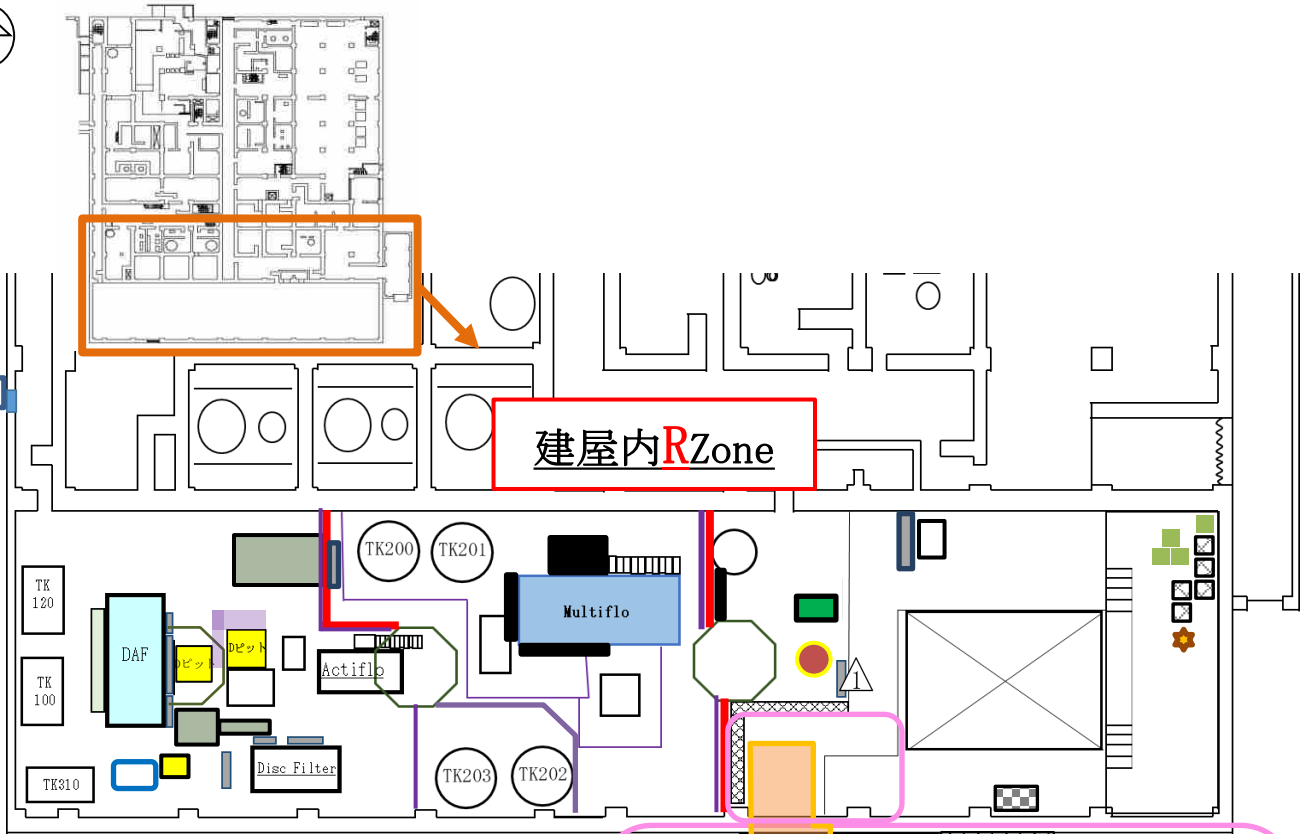
放射線管理記録

( 1 / 4 )

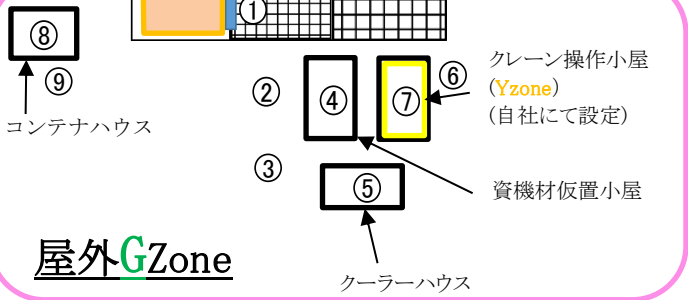
作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内G/I搬入・搬出 ・G/I測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 10 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 5.3E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 2.6E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 仮設プール
- : 遮蔽体
- ★ : 低床ポンプ
- : 鉛マット
- : 足場
- : 油吸着マット
- : 作業エリア
- : 堰(モルタル)
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : 堰(土のう袋)
- : メッシュパレット
- : ステージ
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : 水密扉
- : ゴムマット
- : C/P
- : G/I測定ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 10 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:15 ~ 6:25 環境モニタリング	6:30	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.6E-04	1200	△

# 放射線管理記録

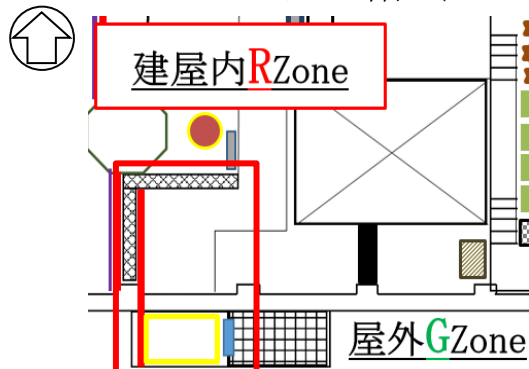
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025年 10月 10日

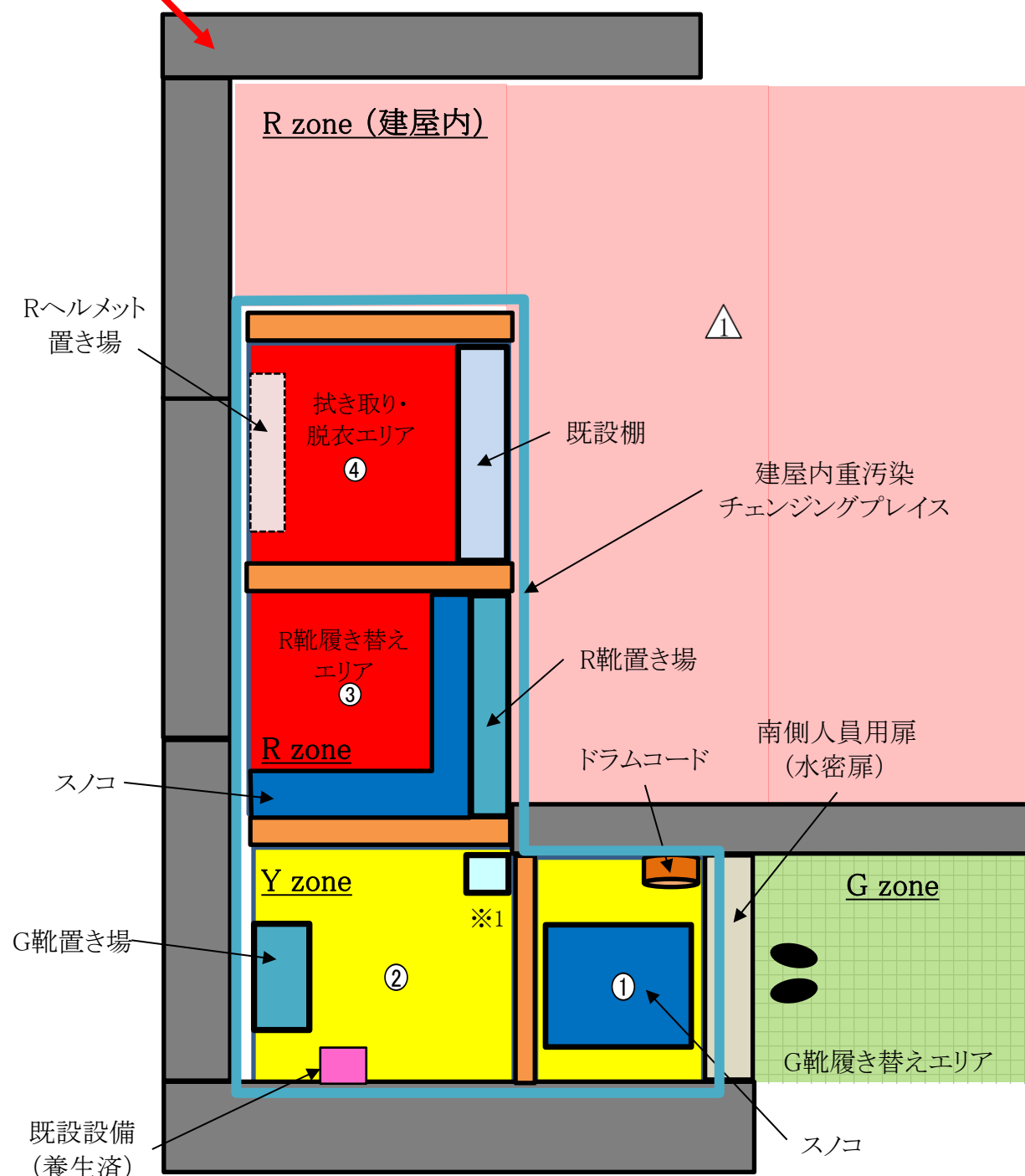
①:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4)参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 10 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1500	1.5E+01	床面
④	4300	5.3E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	—	—	—	起動
7:15	40.9	4.09E-05	35.5	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:45	30.3	3.03E-05	34.7	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:15	71.3	7.13E-05	34.4	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:45	142	1.42E-04	34.2	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:15	142	1.42E-04	33.9	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:45	123	1.23E-04	33.8	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
10:15	124	1.24E-04	33.9	片付け
10:45	115	1.15E-04	33.8	作業後

※G/I遠隔測定は測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内G/I搬入・搬出 ・G/I測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 14 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -		$\gamma + \beta$ (mSv/h) -		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -		スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 4.2E+01		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -		ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 3.0E-04		
		防護装備	R装備		

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 14 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:15 ～ 6:25 環境モニタリング	6:30	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.0E-04	1300	△

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 14 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2500	2.8E+01	床面
④	3500	4.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	-	-	-	起動
7:15	56.5	5.65E-05	34.4	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:45	32.9	3.29E-05	34.4	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:15	71.2	7.12E-05	34.2	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:45	116	1.16E-04	34.0	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:15	126	1.26E-04	33.8	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:45	131	1.31E-04	33.9	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
10:15	71	7.10E-05	34.1	片付け
10:30	61.2	6.12E-05	34.2	作業後

※G/I遠隔測定は測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。

放管責任者	確認	作成

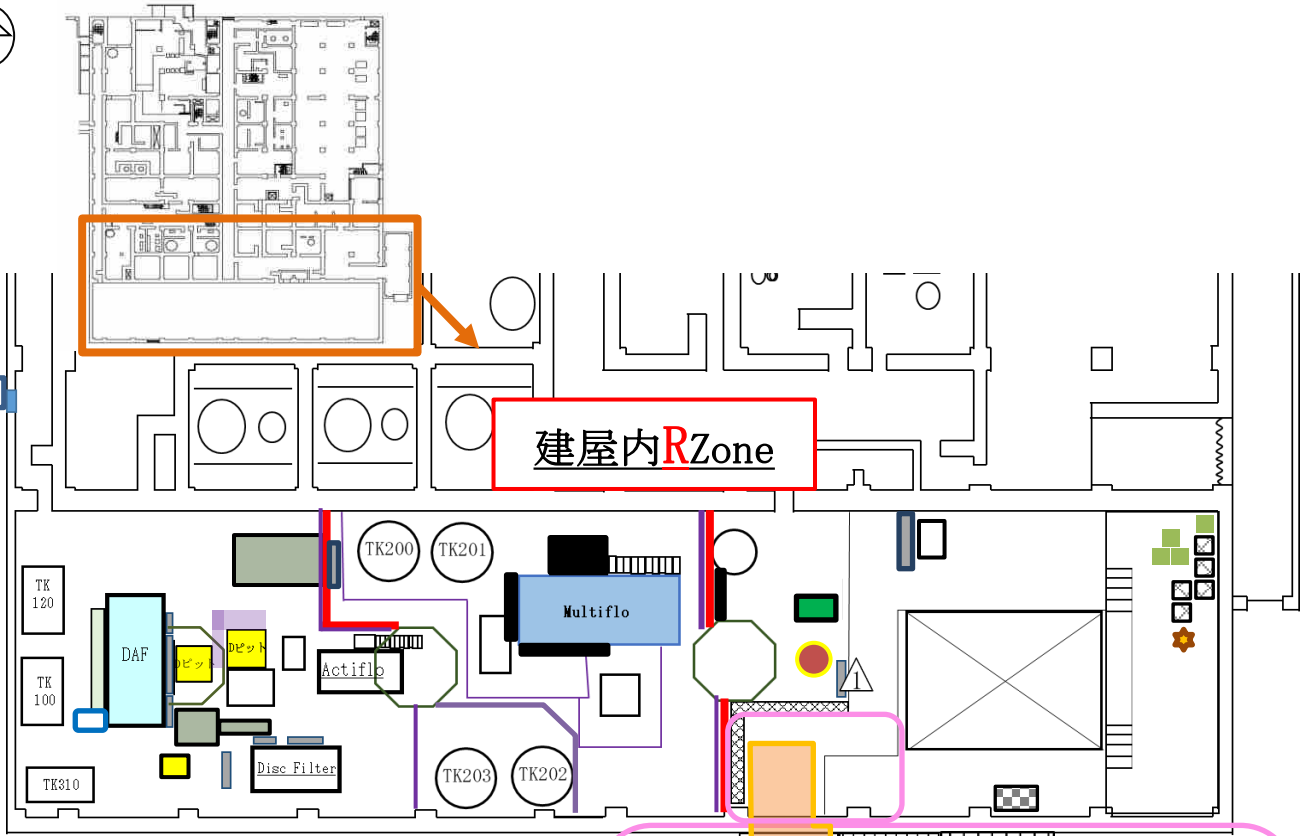
放射線管理記録

( 1 / 4 )

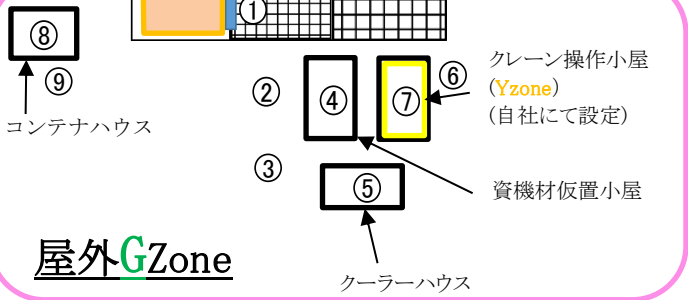
作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内G/I搬入・搬出 ・G/I測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 15 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -		$\gamma + \beta$ (mSv/h) -		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -		スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 6.2E+01		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -		ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 2.6E-04		
		防護装備	R装備		

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 仮設プール
- : 遮蔽体
- ★ : 低床ポンプ
- : 鉛マット
- : 足場
- : 油吸着マット
- : 作業エリア
- : 堰(モルタル)
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : 堰(土のう袋)
- : メッシュパレット
- : ステージ
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : 水密扉
- : ゴムマット
- : C/P
- : G/I測定ポイント



測定結果(2/4)参照

# 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 15 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

⚠:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

⚠ :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:00 ～ 6:10 環境モニタリング	6:15	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.6E-04	1200	⚠

# 放射線管理記録

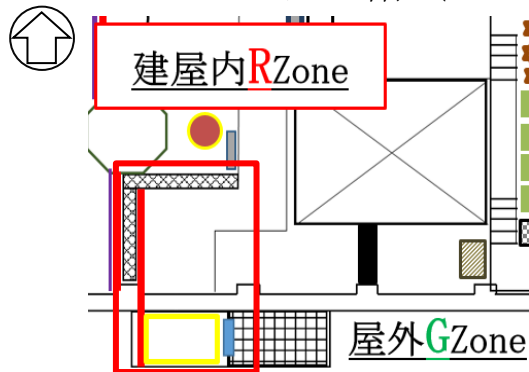
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025年 10月 15日

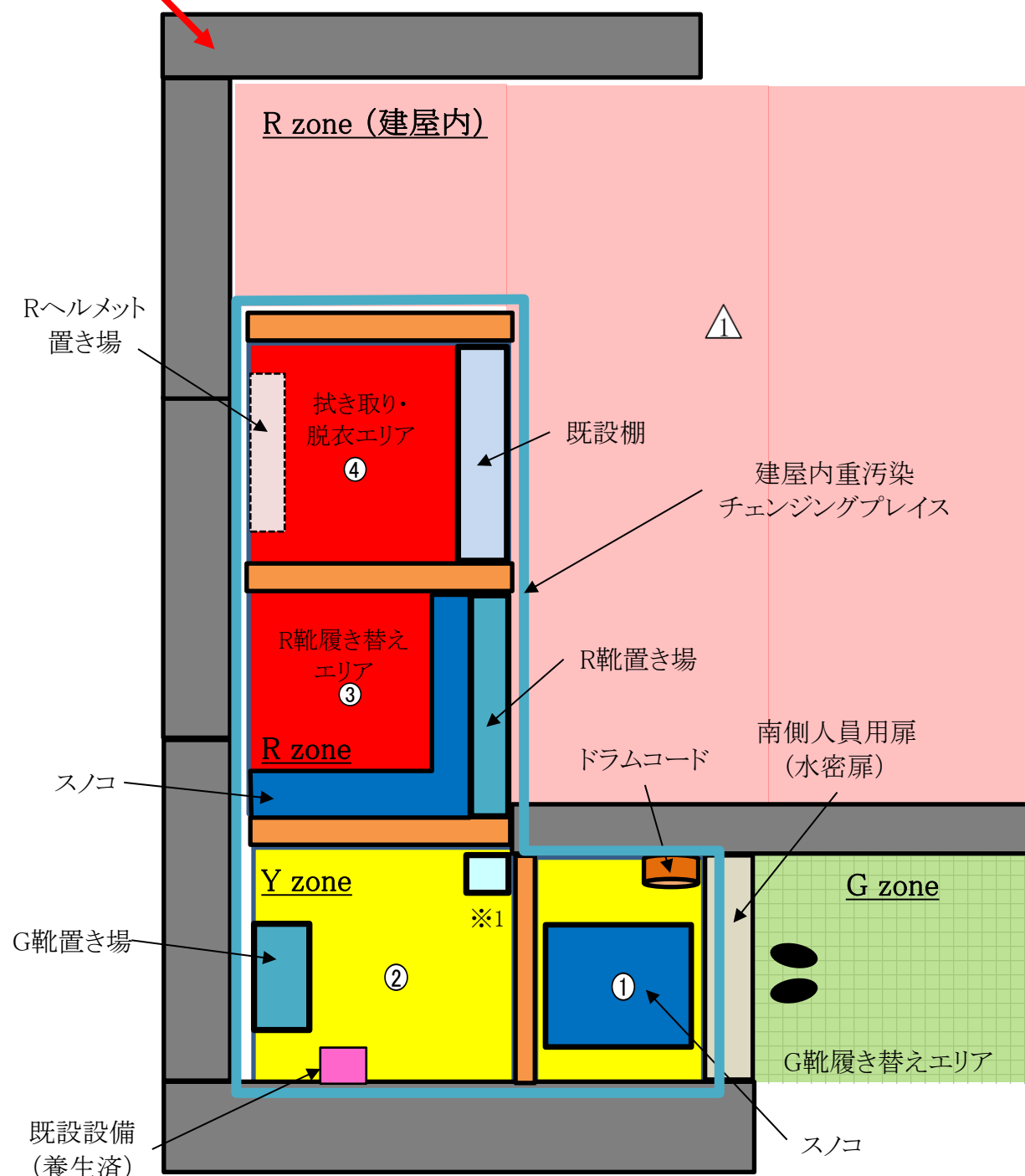
⑩: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 15 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:15	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1000	8.1E+00	床面
④	5000	6.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## ⚠ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:00	-	-	-	起動
7:00	43.3	4.33E-05	33.4	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:30	49.5	4.95E-05	34.9	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:00	81.3	8.13E-05	34.5	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:30	91.1	9.11E-05	34.0	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:00	90.5	9.05E-05	34.2	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:30	96.1	9.61E-05	34.8	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
10:00	100	1.00E-04	33.7	片付け
10:20	112	1.12E-04	33.6	作業後

※G/I遠隔測定は測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内G/I搬入・搬出 ・プロセス主建屋南西側G/I測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 16 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 3.5E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 5.3E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 16 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△ :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:00 ~ 6:10 環境モニタリング	6:15	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	5.3E-04	2000	△

# 放射線管理記録

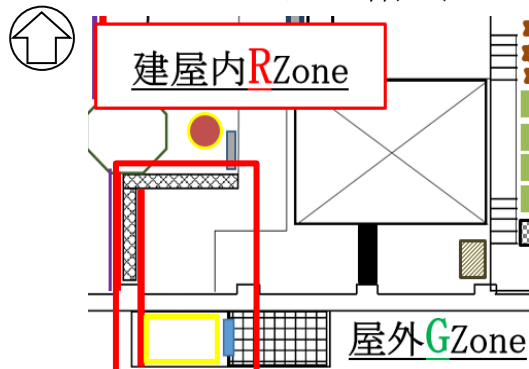
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 16 日

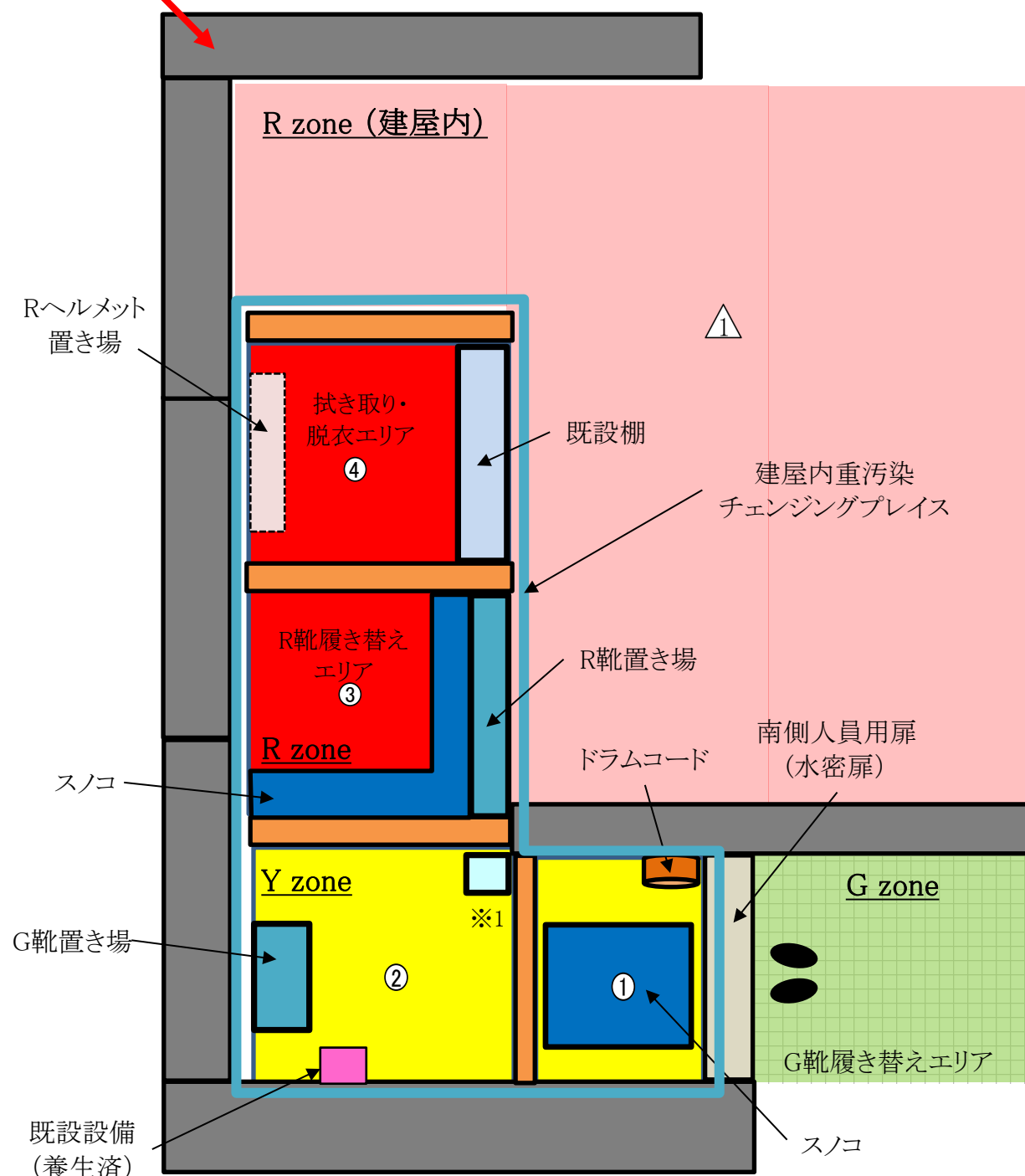
⑩: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 16 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:15	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1000	8.1E+00	床面
④	3000	3.5E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
5:55	-	-	-	起動
6:55	71.4	7.14E-05	35.0	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:25	104	1.04E-04	34.7	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:55	183	1.83E-04	34.2	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:25	213	2.13E-04	34.1	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:55	206	2.06E-04	33.9	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:25	206	2.06E-04	33.9	片付け
9:55	137	1.37E-04	37.6	作業後

※G/I遠隔測定は測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。

放管責任者	確認	作成

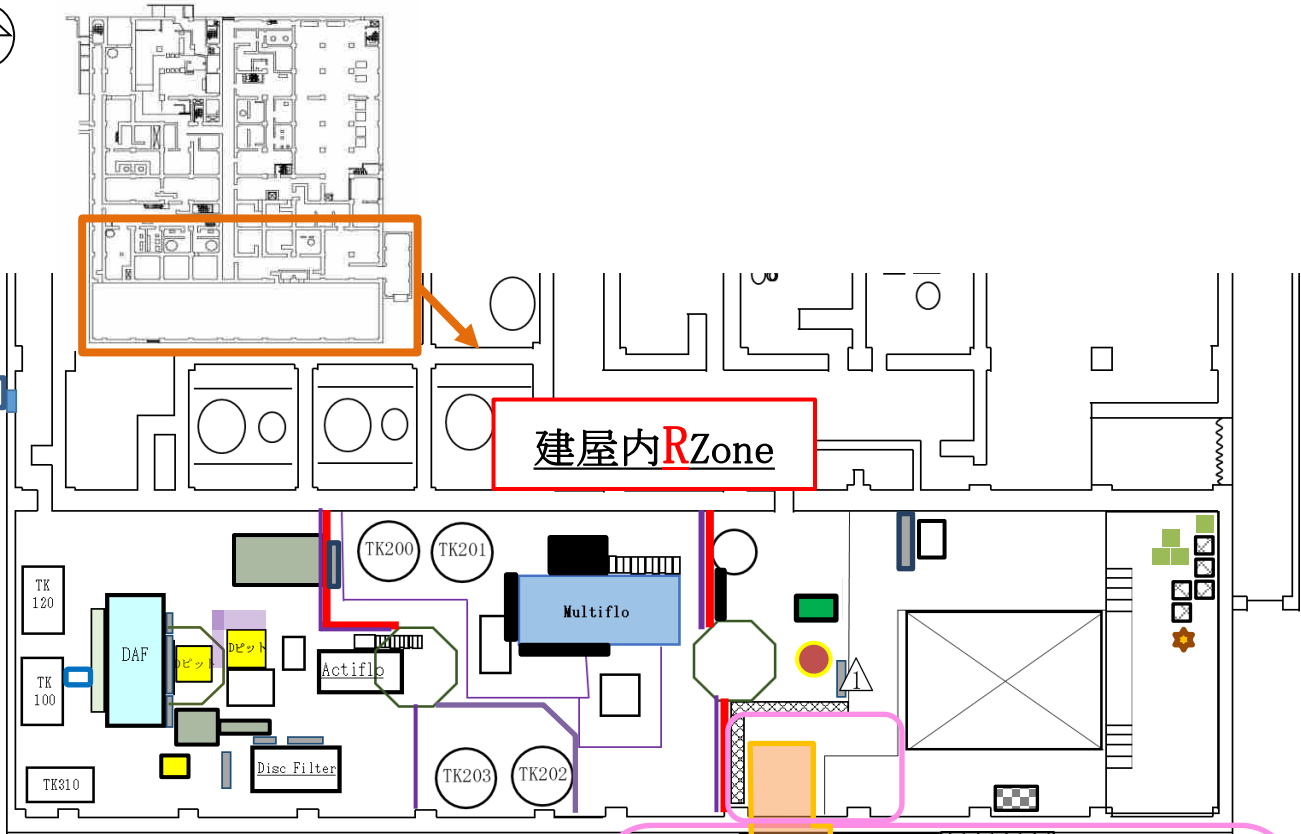
放射線管理記録

( 1 / 4 )

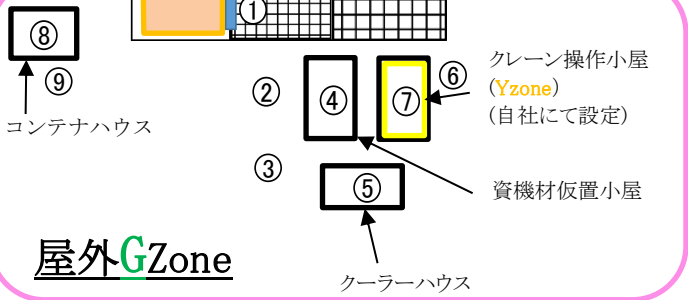
作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内G/I搬入・搬出 ・プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 17 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 6.2E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 2.6E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 遮蔽体
- : 鉛マット
- : 油吸着マット
- : 堰(モルタル)
- : 堰(土のう袋)
- : ステージ
- : 水密扉
- : C/P
- 、■ : 仮設プール
- ★ : 低床ポンプ
- : 足場
- : 作業エリア
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : メッシュパレット
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : ゴムマット
- : G/I測定ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 17 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△ :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	6:20 ～ 6:30 環境モニタリング	6:35	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.6E-04	1200	△

# 放射線管理記録

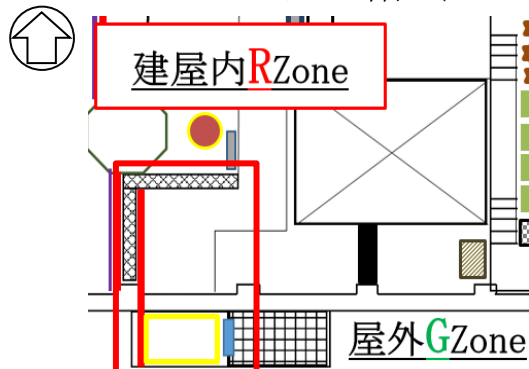
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 17 日

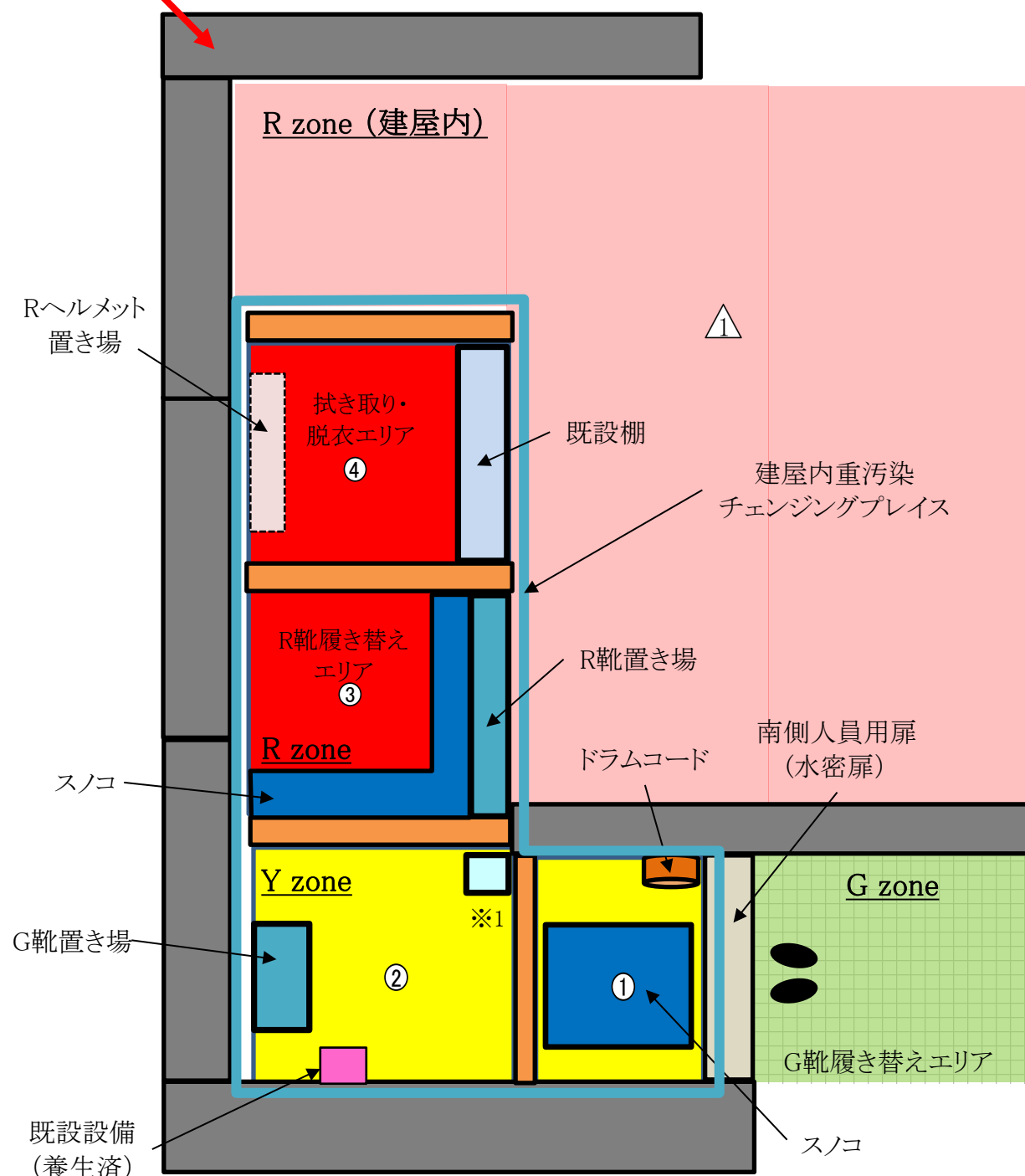
⑩: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 17 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	10:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	3500	4.2E+01	床面
④	5000	6.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
6:15	-	-	-	起動
7:15	73.4	7.34E-05	34.9	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
7:45	132	1.32E-04	34.0	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:15	190	1.90E-04	34.0	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
8:45	191	1.91E-04	33.7	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:15	176	1.76E-04	33.8	プロセス主建屋南西側 G/I測定(遠隔)
9:45	175	1.75E-04	33.6	片付け
10:15	165	1.65E-04	33.4	作業後

※G/I遠隔測定は測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・FARO撮影(手動) ・TK310鉛遮へい復旧	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 20 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 4.7E+02	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 5.3E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



( 2 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント

測定目的		環境モニタリング	
採取時間		9:00	測定者
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

測定者	採取時間	測定 時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:15 ～ 7:25	7:30	F1-CDS-080	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.6E-04	1200	△ <sub>1</sub>
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										
	7:35 ～ 7:45	7:50	F1-CDS-080	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	5.3E-04	2000	△ <sub>2</sub>
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 20 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	12000	1.6E+02	床面
④	35000	4.7E+02	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:15	—	—	—	起動
8:15	62.9	6.29E-05	35.2	FARO撮影,TK310鉛遮へい復旧
8:45	72.8	7.28E-05	34.9	作業後

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・FARO撮影(手動)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 21 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 6.2E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 5.0E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



$$(2/4)$$

△No:ダスト採取ポイント

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率	30.9%
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的		環境モニタリング	
採取時間		8:30	測定者
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

  :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:20 ~ 7:30	7:35	F1-CDS-080	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.6E-04	1200	①
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										
	7:40 ~ 7:50	7:55	F1-CDS-080	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	5.0E-04	1900	②
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										

# 放射線管理記録

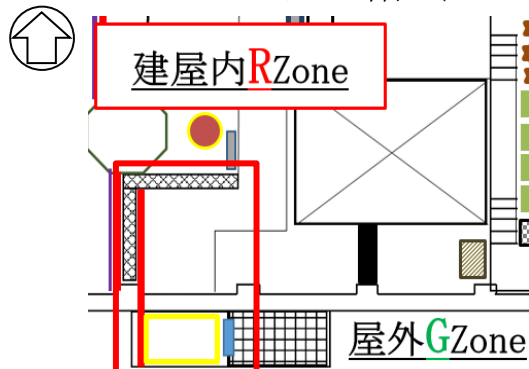
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 21 日

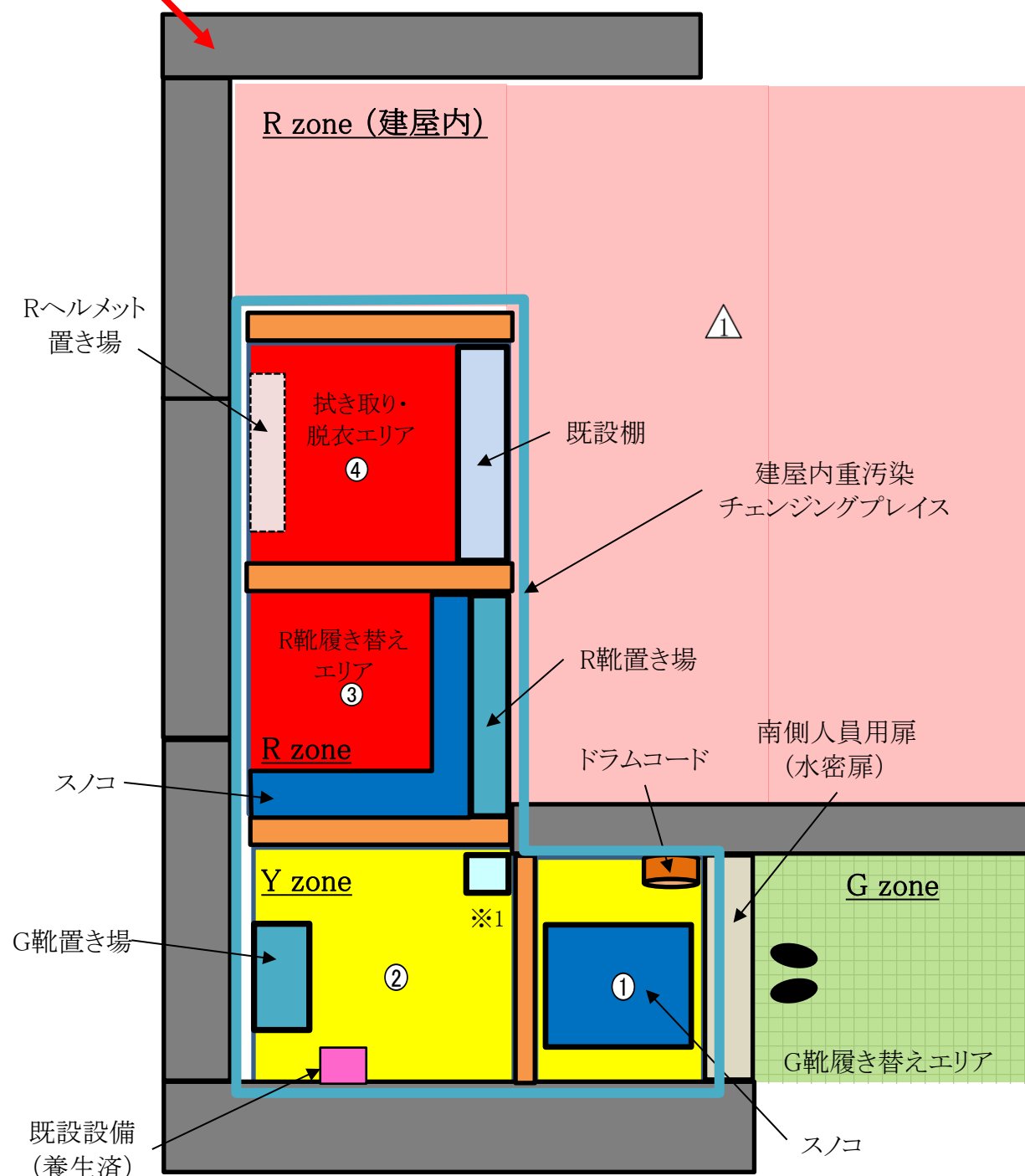
⑩: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



⑩ : チャック式ビニールシート(透明)

⑩ : 連続ダストモニター

測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 21 日

No: スミア採取ポイント

△No: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	5000	6.2E+01	床面
④	5000	6.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:20	—	—	—	起動
8:20	48	4.80E-05	35.1	FARO撮影
8:40	58.7	5.87E-05	35.0	作業後

放管責任者	確認	作成

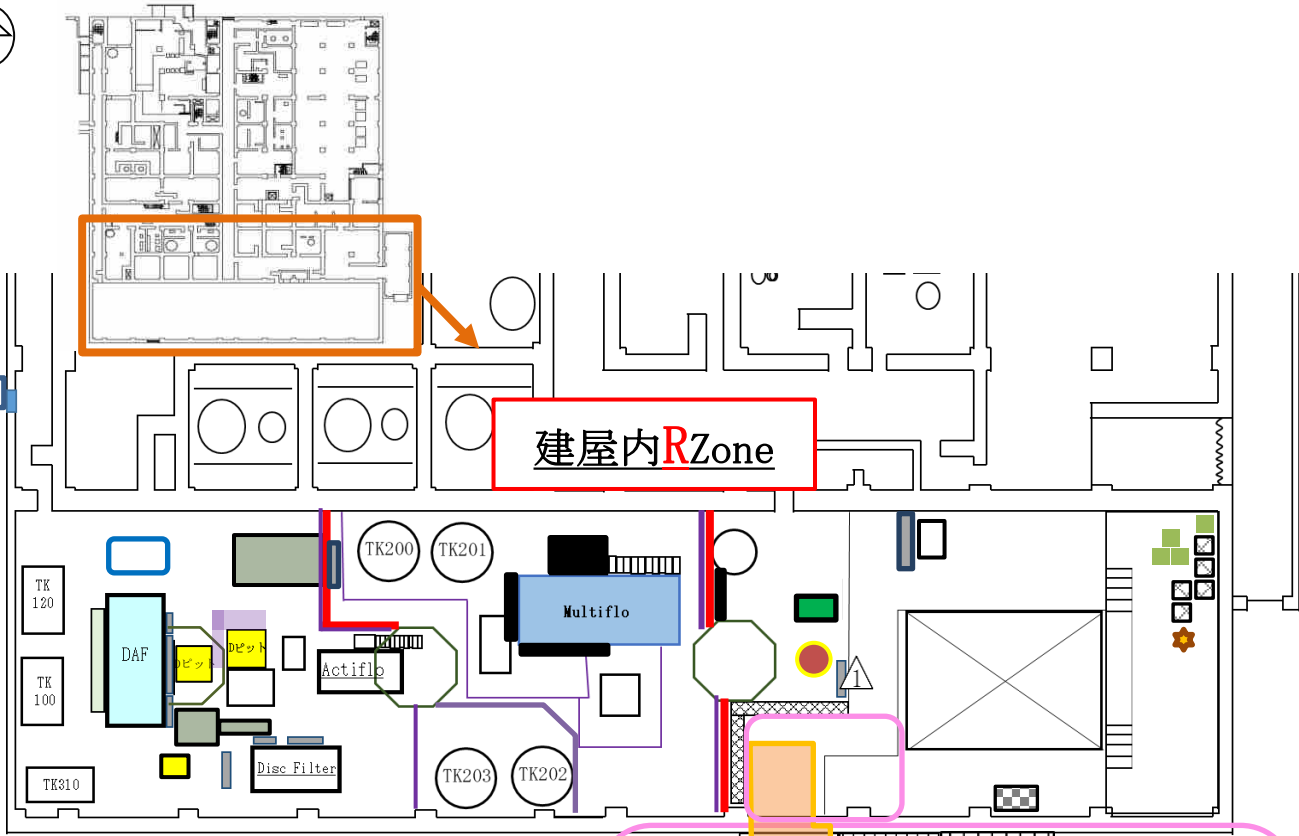
放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・FARO撮影(手動)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 22 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 2.8E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 4.6E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓞ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)

■ : 仮設プール

■ : 遮蔽体

★ : 低床ポンプ

■ : 鉛マット

■ : 足場

■ : 油吸着マット

■ : 作業エリア

■ : 堰(モルタル)

■ :  $\beta$ 線遮蔽材

■ : 堰(土のう袋)

■ : メッシュパレット

■ : ステージ

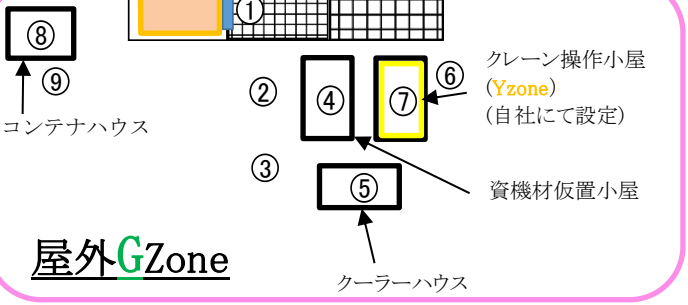
■ : コンテナ(パック剤廃棄物)

■ : 水密扉

■ : ゴムマット

■ : C/P

■ : FARO撮影ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 22 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率	30.9%
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



: ダスト採取ろ紙については、60 φ を使用

## ダスト濃度測定結果【β線: BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:15 ~ 7:25 環境モニタリング	7:30	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	4.6E-04	1800	△

# 放射線管理記録

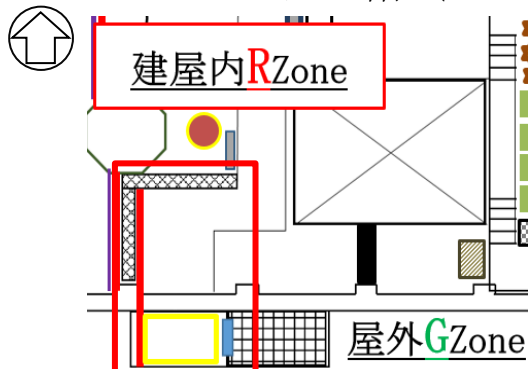
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 22 日

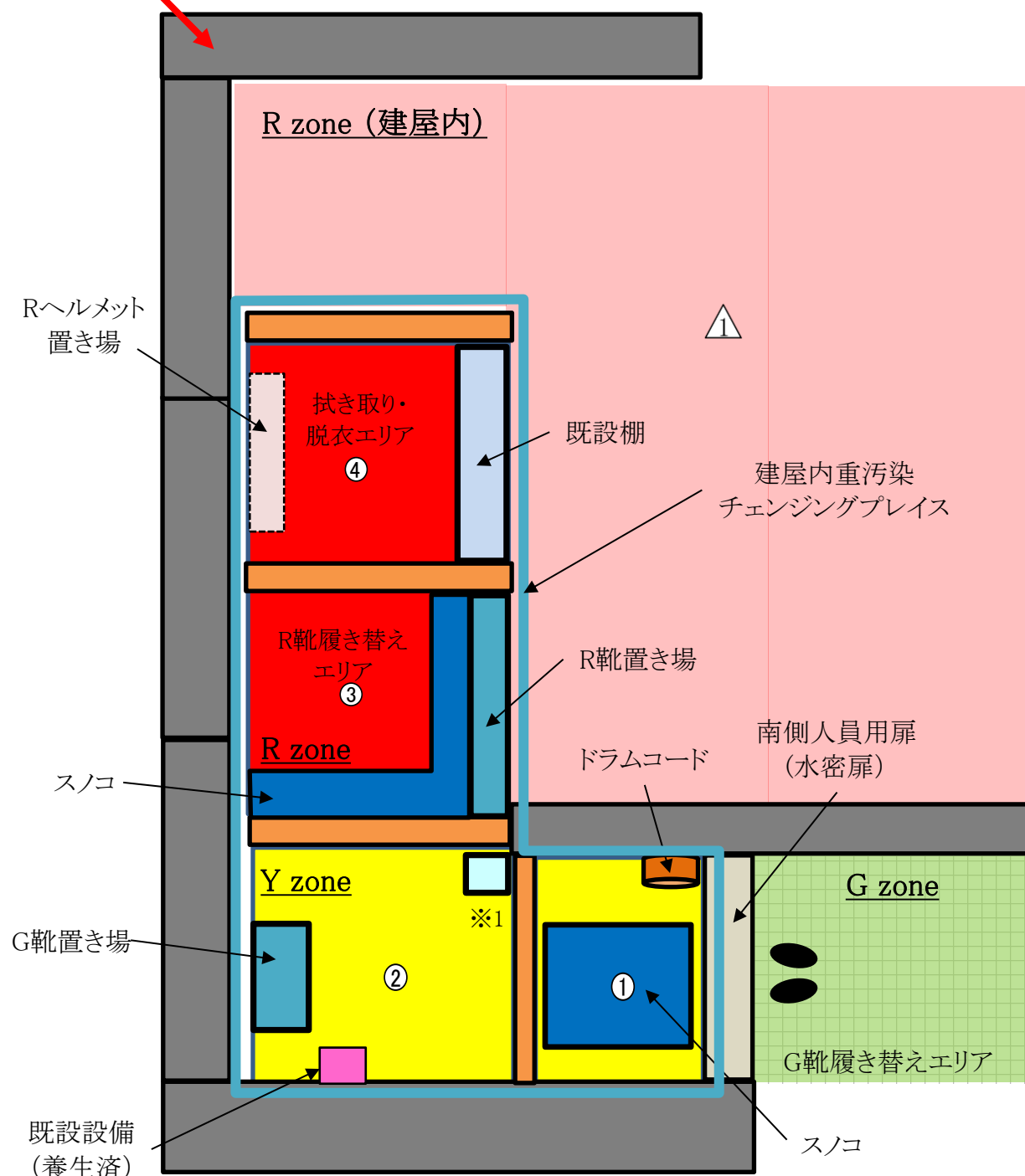
①:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4)参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 22 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2000	2.2E+01	床面
④	2500	2.8E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:15	—	—	—	起動
8:15	97	9.70E-05	35.0	FARO撮影
8:45	144	1.44E-04	34.9	FARO撮影
9:15	115	1.15E-04	34.8	作業後

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 23 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 1.1E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 5.3E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 23 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△1 : ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	5.3E-04	2000	△1

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照

# 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 23 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1000	8.1E+00	床面
④	1200	1.1E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm3 高高値 1.0E-02Bq/cm3



プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	102	1.02E-04	35.8	プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	182	1.82E-04	35.1	プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)
9:00	272	2.72E-04	34.8	プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)
9:15	238	2.38E-04	34.6	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 24 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△1 :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	2.3E-04	1100	△1

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 24 日

No:スミア採取ポイント

△No:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:45	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	600	2.7E+00	床面
④	1000	8.1E+00	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	66	6.57E-05	34.9	プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	104	1.04E-04	34.0	プロセス主建屋南西側 FARO撮影(遠隔)
8:40	104	1.04E-04	34.6	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

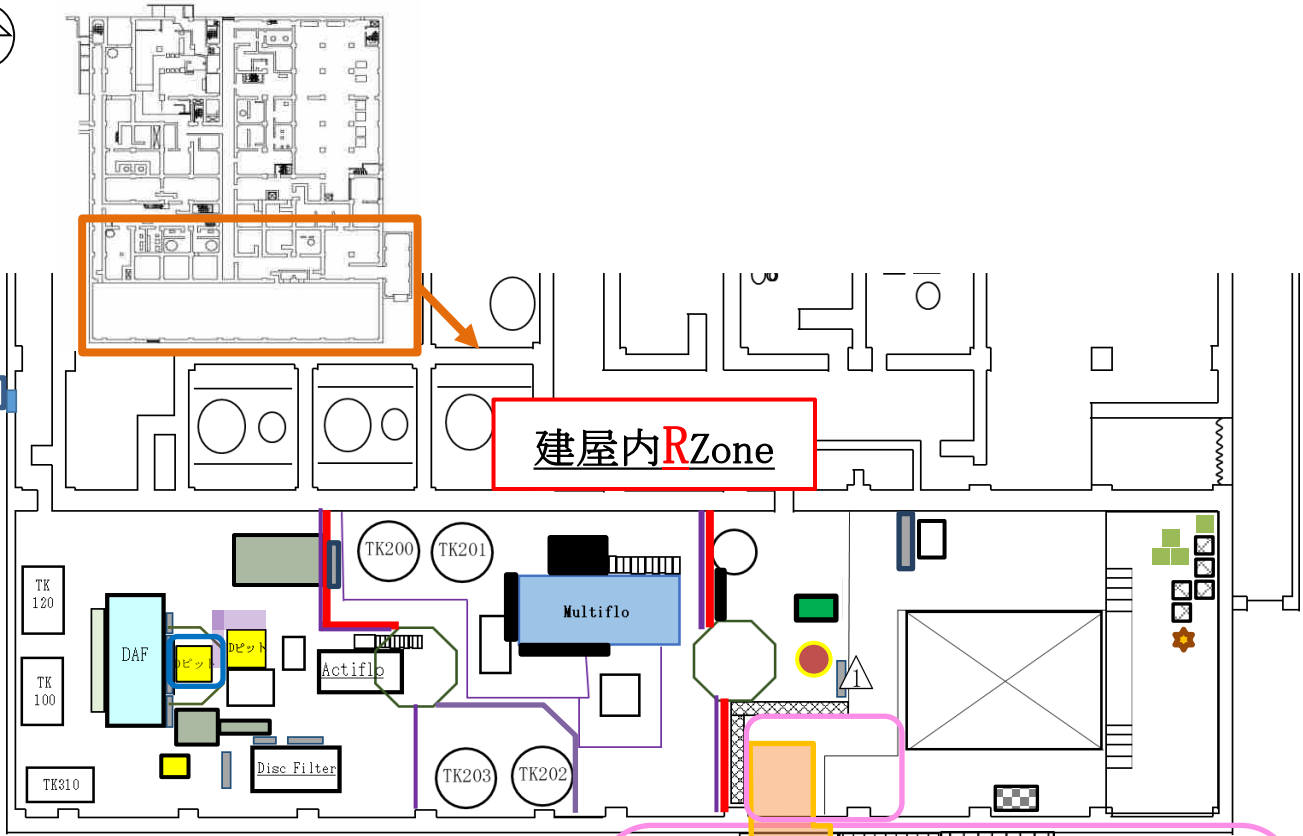
放射線管理記録

( 1 / 4 )

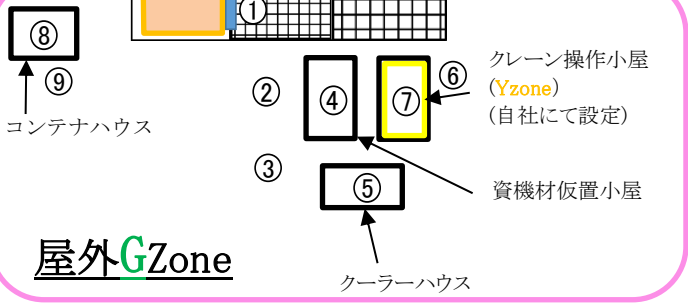
作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者	
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206
測定日	2025 年 10 月 27 日	RWA No.	241413
		区域区分	G.Y.R zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h) - スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) - スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 1.0E+02 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 2.01E-04	防護装備 R装備

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 仮設プール
- : 遮蔽体
- ★ : 低床ポンプ
- : 鉛マット
- : 足場
- : 油吸着マット
- : 作業エリア
- : 堰(モルタル)
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : 堰(土のう袋)
- : メッシュパレット
- : ステージ
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : 水密扉
- : ゴムマット
- : C/P
- : FARO撮影ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 27 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	9.9E-05	700	△

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 27 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2800	3.2E+01	床面
④	8000	1.0E+02	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	173	1.73E-04	33.7	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	164	1.64E-04	33.6	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
9:00	201	2.01E-04	32.8	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
9:20	199	1.99E-04	33.1	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者	
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206
測定日	2025 年 10 月 28 日	RWA No.	241413
		区域区分	G.Y.R zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h) - スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) - スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 3.2E+01 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 4.0E-04	防護装備 R装備

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 28 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率	30.9%
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



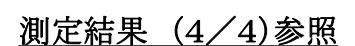
:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	4.0E-04	1600	△

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント





## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 28 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2400	2.7E+01	床面
④	2800	3.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	-	-	-	起動
8:00	37.7	3.77E-05	34.9	プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	37.7	3.77E-05	34.5	プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔)
8:45	35.3	3.53E-05	36.7	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者	
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206
測定日	2025 年 10 月 29 日	RWA No.	241413
		区域区分	G.Y.R zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h) - スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) - スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 4.2E+01 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 3.0E-04	防護装備 R装備

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 29 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数		1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G		400 cpm	
検 出 限 界 値		1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.0E-04	1300	△

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 29 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	3000	3.5E+01	床面
④	3500	4.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	-	-	-	起動
8:00	51.3	5.13E-05	35.3	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	44.3	4.43E-05	35.5	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
8:40	42.1	4.21E-05	35.2	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-080 F1-DM-206		
測定日	2025 年 10 月 30 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 1.7E+02	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) <4.4E-05			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 30 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

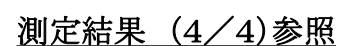
△1: ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:25 ~ 7:35 環境モニタリング	7:40	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	LTD	400	△1

( 3 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント





## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 30 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	4000	4.9E+01	床面
④	13000	1.7E+02	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:25	-	-	-	起動
8:25	29.7	2.97E-05	35.2	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
8:55	18.9	1.89E-05	34.8	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
9:00	24.7	2.47E-05	34.9	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 31 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



: ダスト採取ろ紙については、60 φ を使用

## ダスト濃度測定結果【β線: BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-080 F1-GMAD-573	30.9%	41.2	400	19.6	0.4	3.31E-07	4.4E-05	3.6E-04	1500	△

# 放射線管理記録

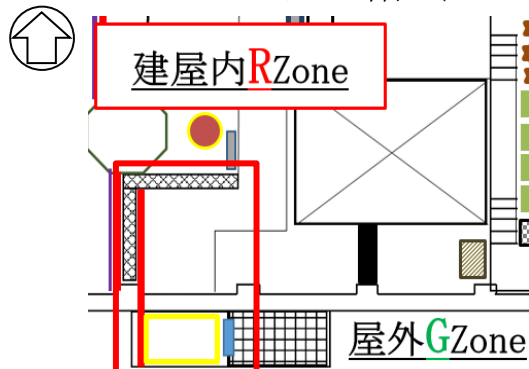
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 31 日

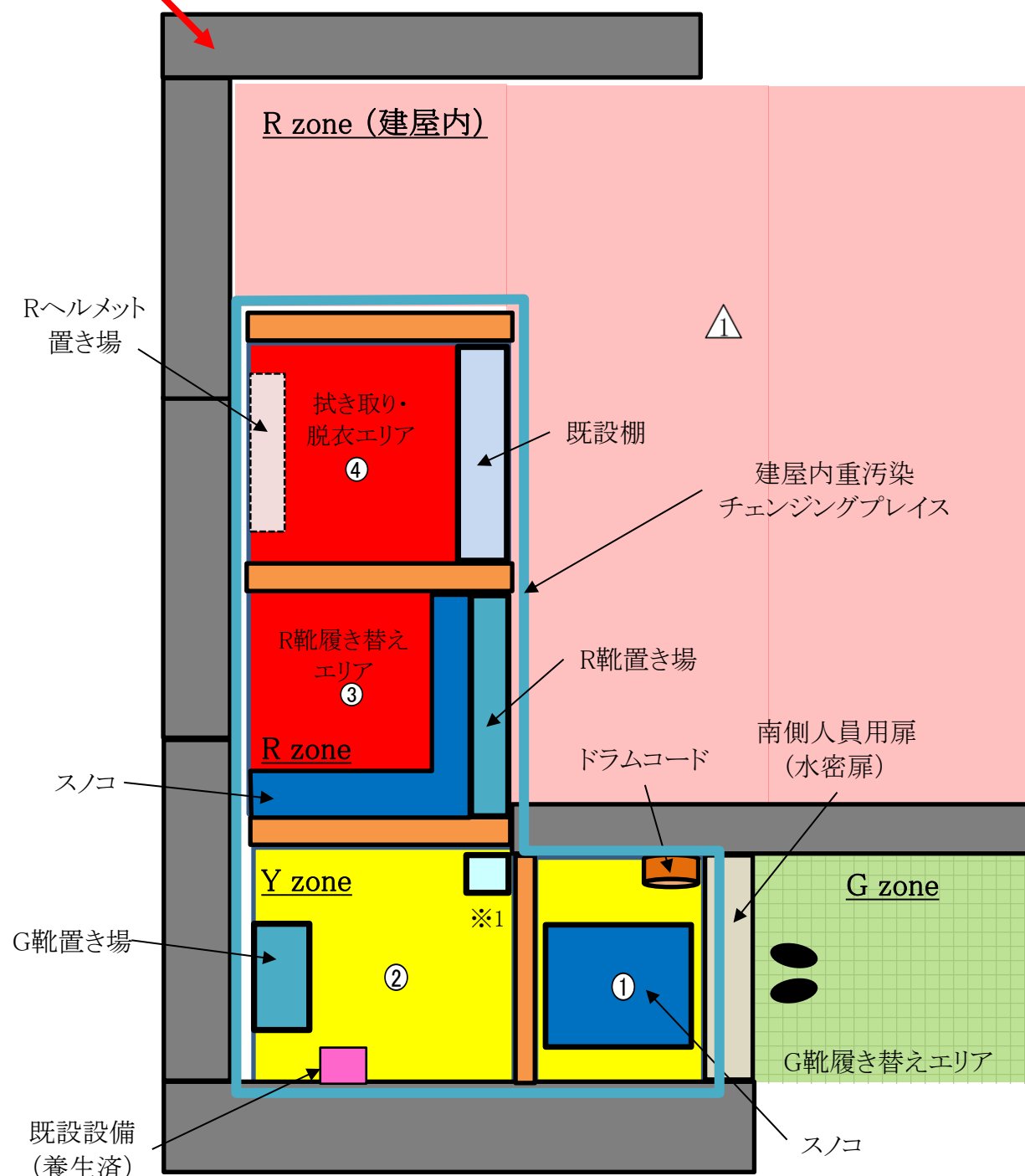
⑩: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。



：チャック式ビニールシート(透明)

：連続ダストモニター

測定結果 (4/4)参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 10 月 31 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	900	6.8E+00	床面
④	5500	6.9E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## Ⓐプロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	21	2.10E-05	34.8	プロセス主建屋西側 FARO撮影(遠隔)
8:30	7.93	7.93E-06	35.7	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確 認	作 成

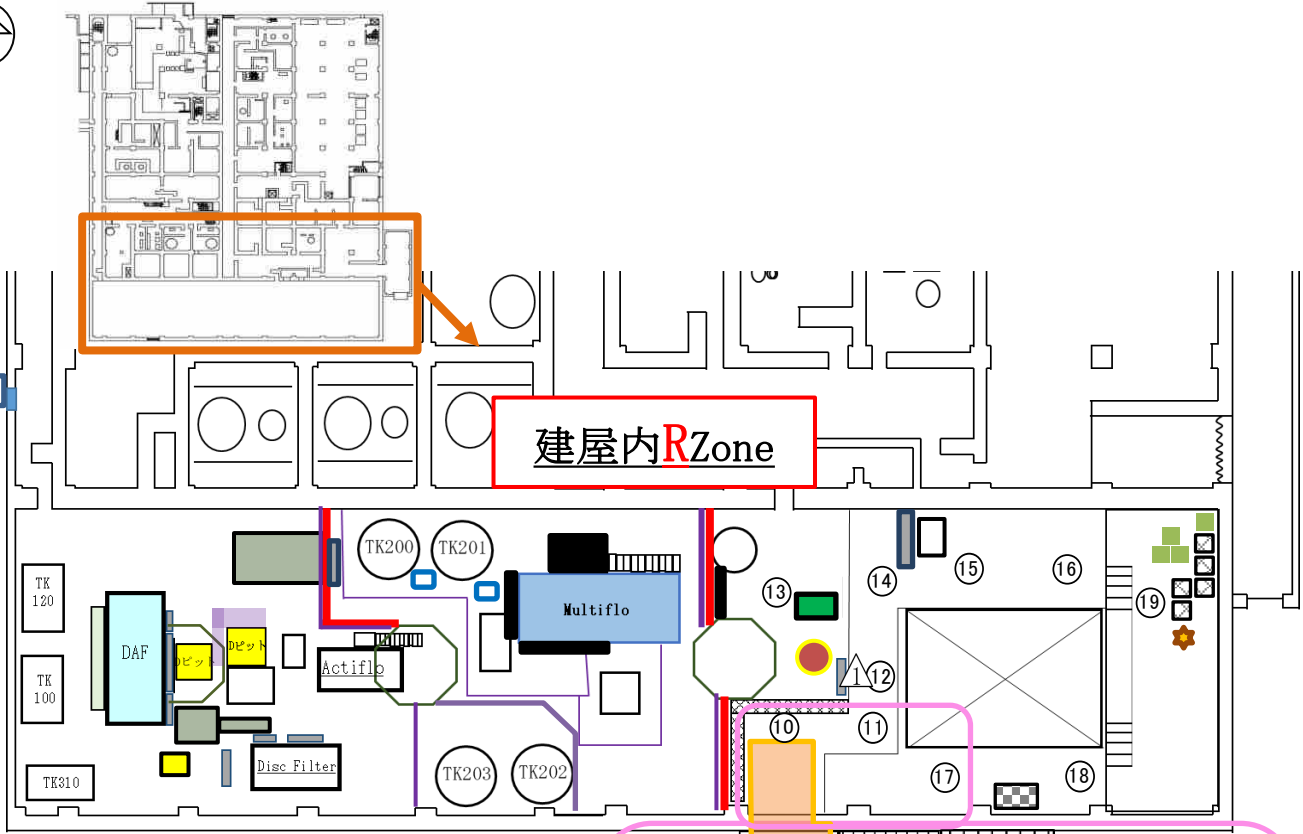
放射線管理記録

( 1 / 4 )

作 業 件 名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)				測定項目	<div><div>■ <math>\gamma</math></div><div>■ <math>\gamma + \beta</math></div></div>	<div><div>□ スミア(<math>\alpha</math>)</div><div>■ スミア(<math>\beta</math>)</div></div>	<div><div>□ ダスト(<math>\alpha</math>)</div><div>■ ダスト(<math>\beta</math>)</div></div>
測 定 場 所	プロセス主建屋内・外				測 定 者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔) ・廃棄物処理(ホース切断)				測 定 器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-ICW-509,F1-ICWBL-127 F1-DM-206		
測 定 日	2025 年 11 月 04 日				RWA No.	241413		
					区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h)	0.70	$\gamma + \beta$ (mSv/h)	2.8	防護装備	R装備		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	>1.3E+03				
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	-	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	4.2E-04				

Ⓝ:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

Ⓜ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)

■ : 仮設ブルー

■ : 遮蔽体

★ : 低床ポンプ

■ : 鉛マット

■ : 足場

■ : 油吸着マット

■ : 作業エリア

■ : 堰(モルタル)

■ :  $\beta$ 線遮蔽材

■ : 堰(土のう袋)

■ : メッシュパレット

■ : ステージ

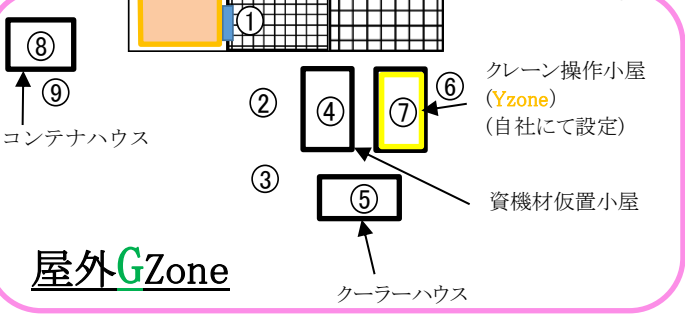
■ : コンテナ(パック剤廃棄物)

■ : 水密扉

■ : ゴムマット

■ : C/P

■ : FARO撮影ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 04 日

No:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	13000	1.7E+02	床面
⑪	8000	1.0E+02	床面
⑫	65000	8.7E+02	床面
⑬	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑭	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑮	60000	8.0E+02	床面
⑯	45000	6.0E+02	床面
⑰	12000	1.6E+02	床面
⑱	20000	2.6E+02	床面
⑲	95000	1.3E+03	床面

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	7時 30分	
測定者		
測定器	F1-ICW-509,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	0.0080	0.008
②	0.0060	0.007
③	0.0017	0.002
④	0.0055	0.006
⑤	0.0021	0.003
⑥	0.0040	0.004
⑦	0.0040	0.004
⑧	0.0035	0.004
⑨	0.0025	0.003
⑩	0.028	0.080
⑪	0.040	0.18
⑫	0.20	0.60
⑬	0.70	2.8
⑭	0.30	1.2
⑮	0.055	0.55
⑯	0.045	0.40
⑰	0.040	0.30
⑱	0.050	0.30
⑲	0.055	0.70



:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>2</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	4.2E-04	1500	△

# 放射線管理記録

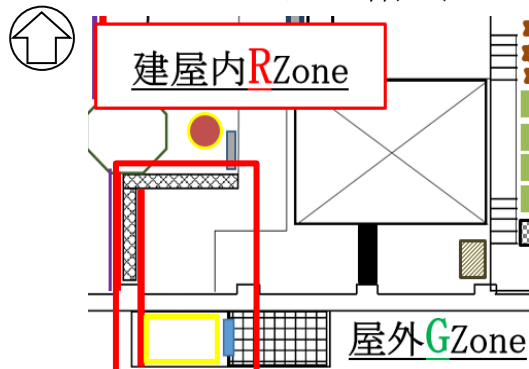
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 04 日

①:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)

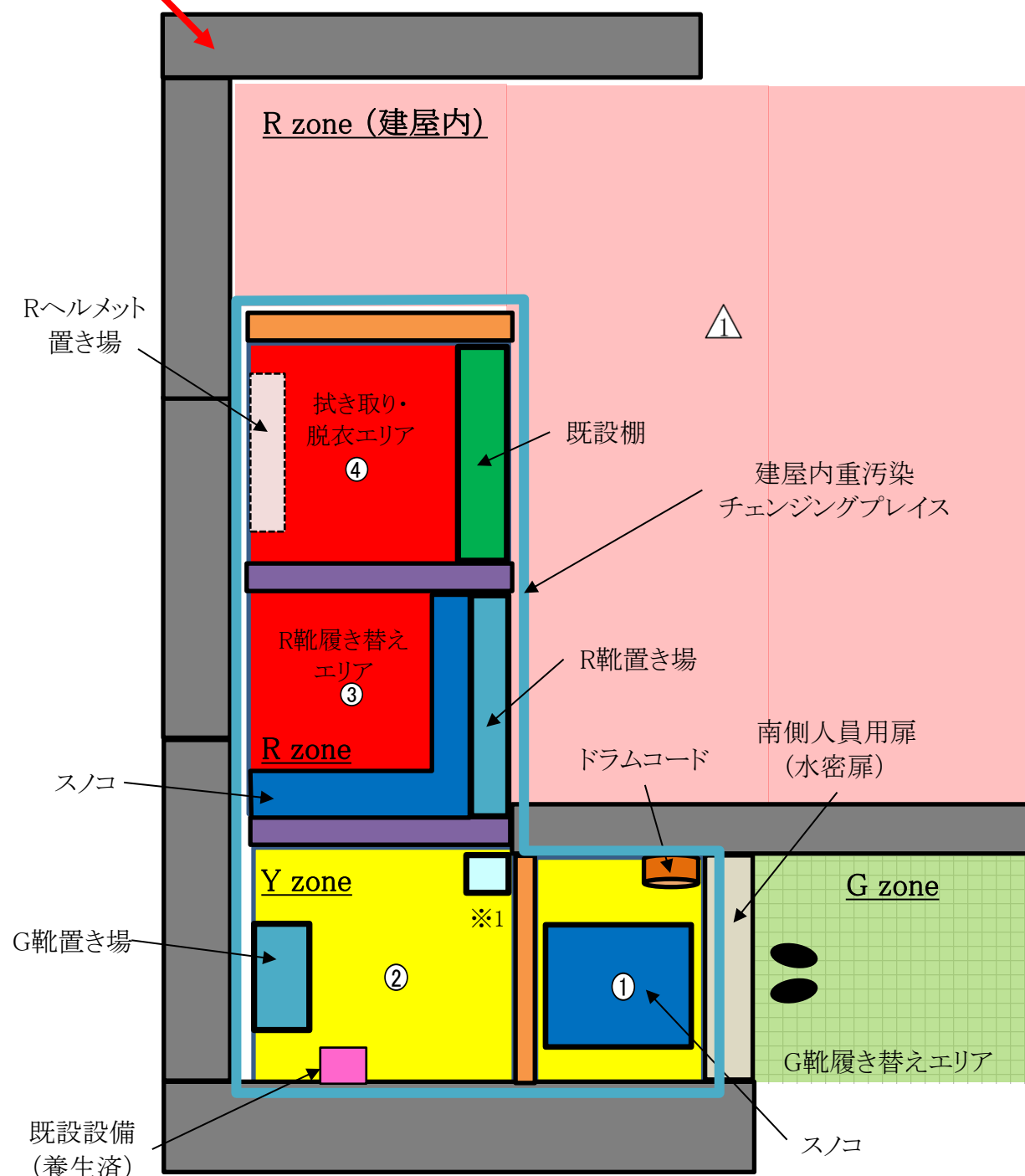


※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

■ : チャック式ビニールシート(透明)

■ : カーテン式ビニールシート(透明)

□ : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 04 日

No:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

No:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2300	2.6E+01	床面
④	4000	4.9E+01	床面

## 線量当量率測定結果

測定目的	環境モニタリング	
測定時刻	7時 20分	
測定者		
測定器	F1-ICW-509,F1-ICWBL-127	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	0.0070	0.030
②	0.013	0.015
③	0.025	0.030
④	0.030	0.050

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	-	-	-	起動
8:00	50.4	5.04E-05	35.7	プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
8:30	48.4	4.84E-05	35.1	プロセス主建屋北西側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
9:00	47.8	4.78E-05	36.7	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋北側 FARO撮影(遠隔) ・廃棄物処理(ホース切断)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206		
測定日	2025 年 11 月 05 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 1.6E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 4.9E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 05 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△: ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	4.9E-04	1700	△

# 放射線管理記録

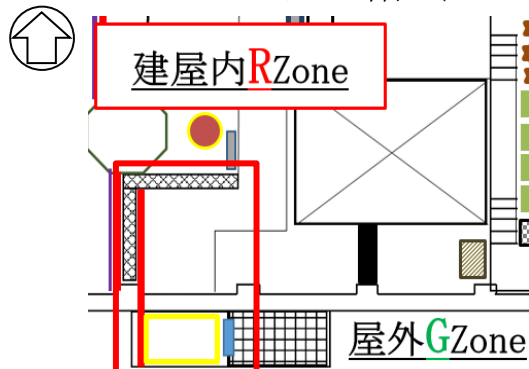
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 05 日

⑩:スミア採取ポイント

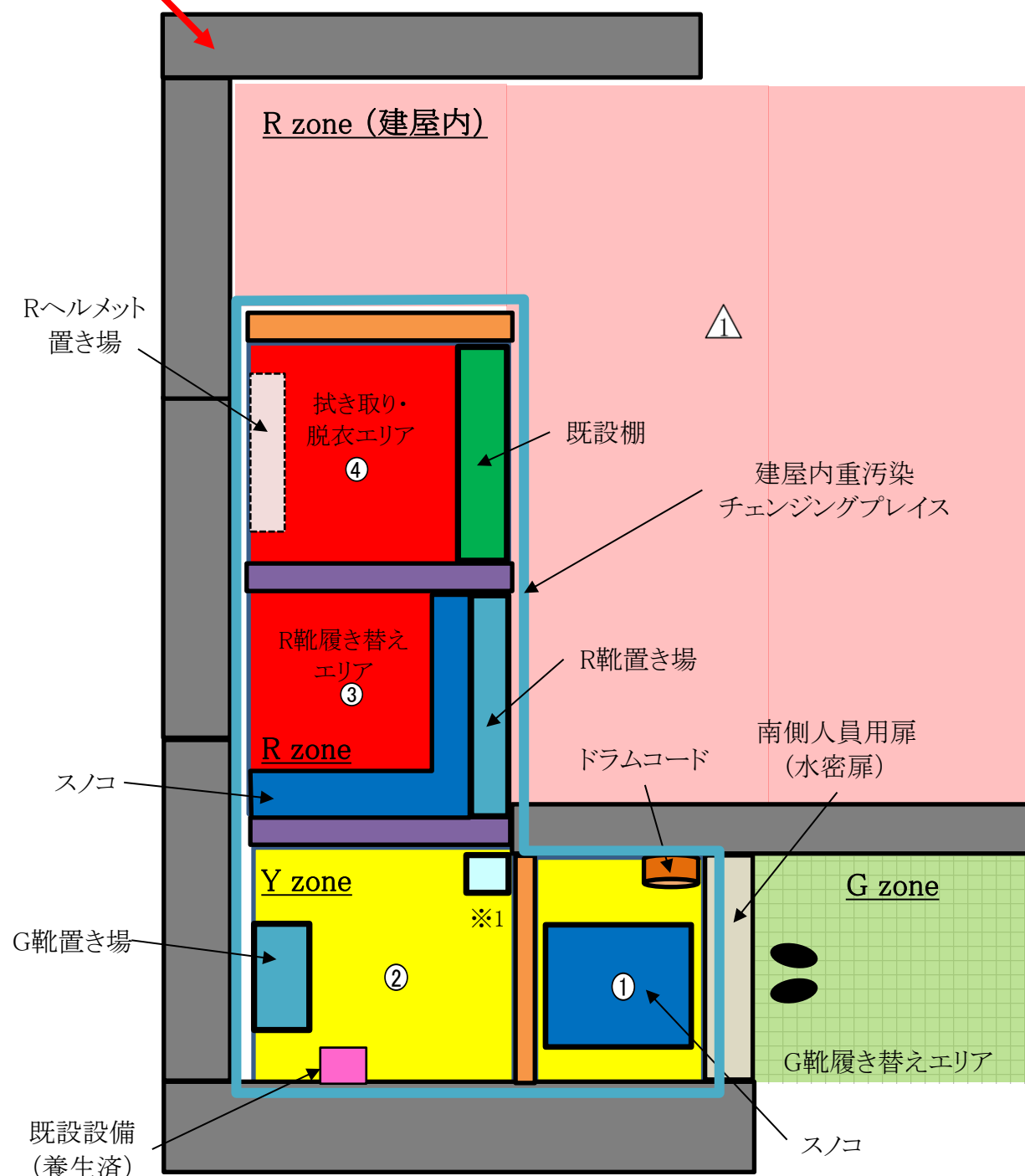
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 05 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率	30.9%
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	700	4.1E+00	床面
④	1600	1.6E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	81.6	8.16E-05	35.6	プロセス主建屋北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
8:30	82	8.20E-05	35.1	プロセス主建屋北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
8:40	86.2	8.62E-05	36.1	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

測定結果(2/4)参照

# 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 06 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	8.7E-04	2700	△

# 放射線管理記録

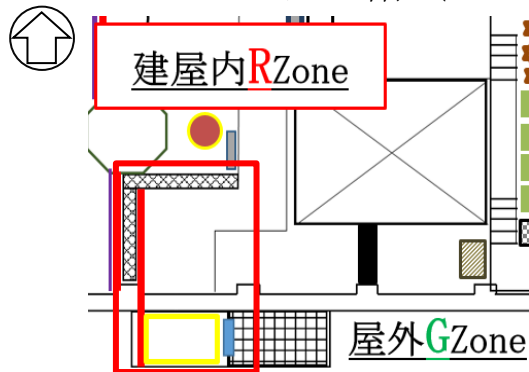
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025年 11月 06日

⑩:スミア採取ポイント

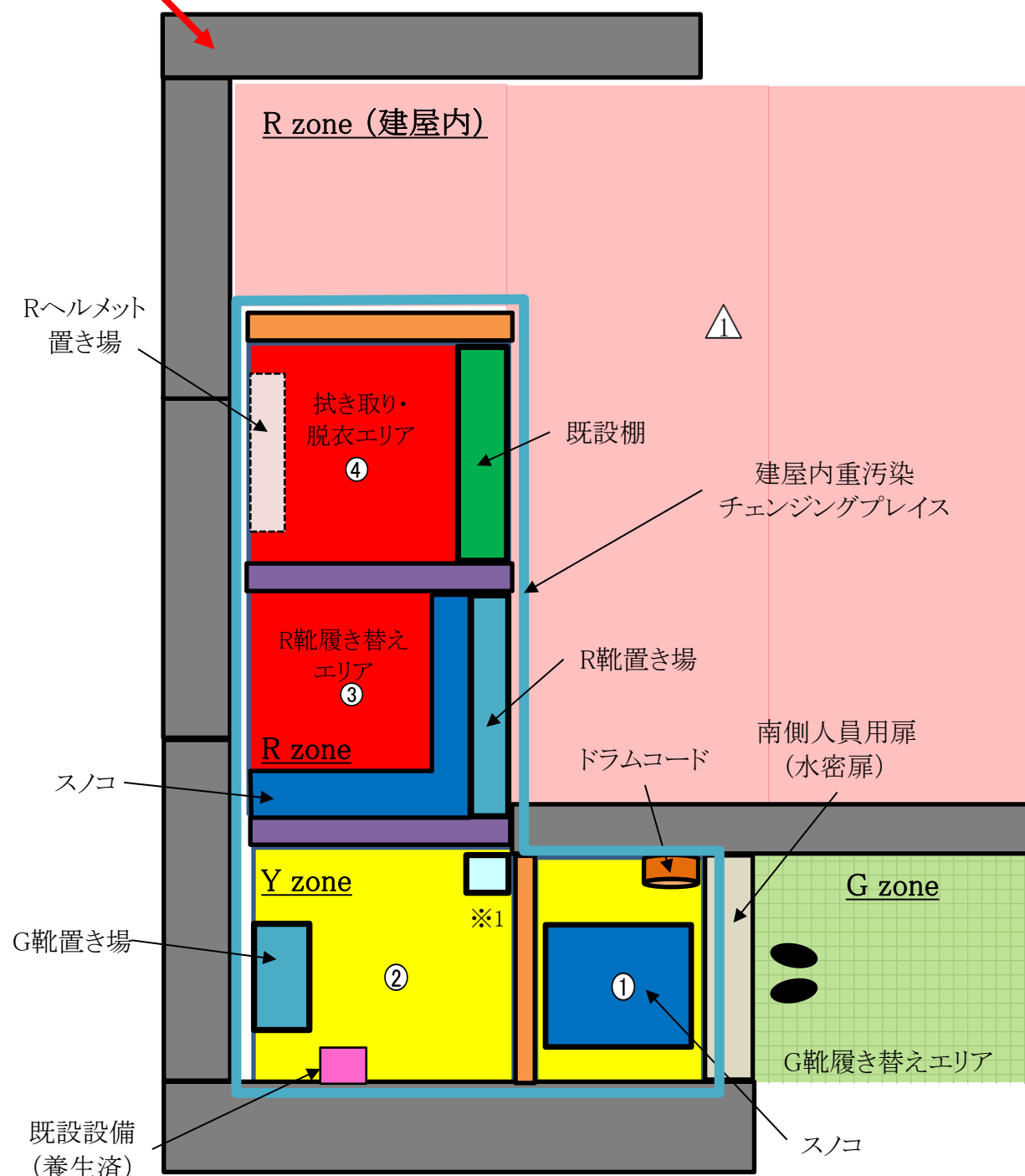
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 06 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果 (  $\beta$  線 )

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	800	5.4E+00	床面
④	1000	8.1E+00	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値 (  $\beta$  ) : 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	$\beta$		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:05	—	—	—	起動
8:05	89	8.90E-05	35.2	プロセス主建屋南.北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
8:35	68.9	6.89E-05	35.2	プロセス主建屋南.北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
9:05	69.4	6.94E-05	35.0	プロセス主建屋南.北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
9:35	82.2	8.22E-05	34.5	プロセス主建屋南.北側 FARO撮影(遠隔)、廃棄物処理(ホース切断)
9:45	88.9	8.89E-05	34.6	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

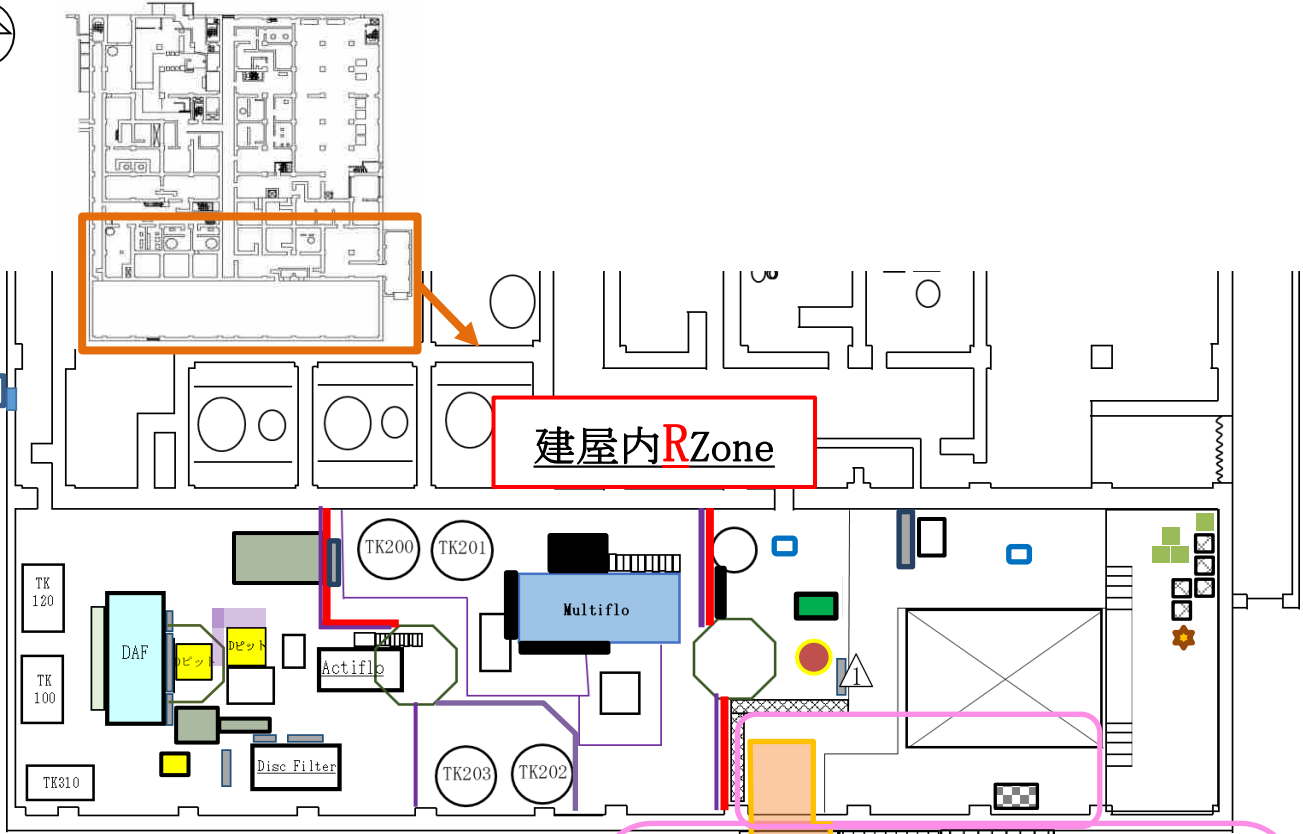
放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内FARO搬入・搬出 ・プロセス主建屋東側 FARO撮影(遠隔)	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206		
測定日	2025 年 11 月 07 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -	防護装備 R装備		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 7.6E+01			
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 3.0E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)

■ : 仮設プール

■ : 遮蔽体

★ : 低床ポンプ

■ : 鉛マット

■ : 足場

■ : 油吸着マット

■ : 作業エリア

■ : 堰(モルタル)

■ :  $\beta$ 線遮蔽材

■ : 堰(土のう袋)

■ : メッシュパレット

■ : ステージ

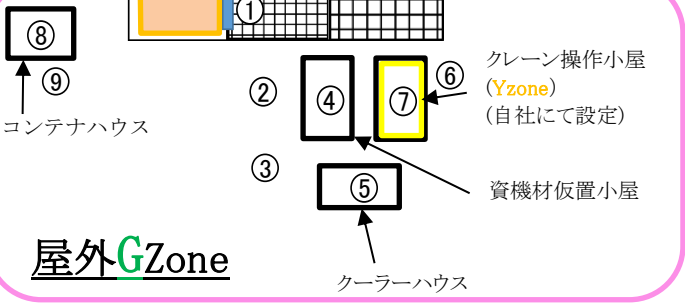
■ : コンテナ(パック剤廃棄物)

■ : 水密扉

■ : ゴムマット

■ : C/P

■ : FARO撮影ポイント



測定結果(2/4)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 07 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面



: ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線: BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:30 ~ 7:40 環境モニタリング	7:45	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	3.0E-04	1200	△

# 放射線管理記録

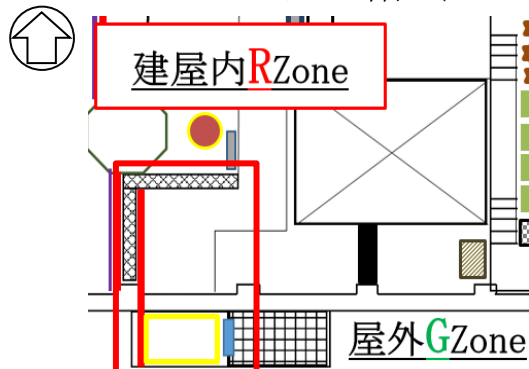
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 07 日

①:スミア採取ポイント

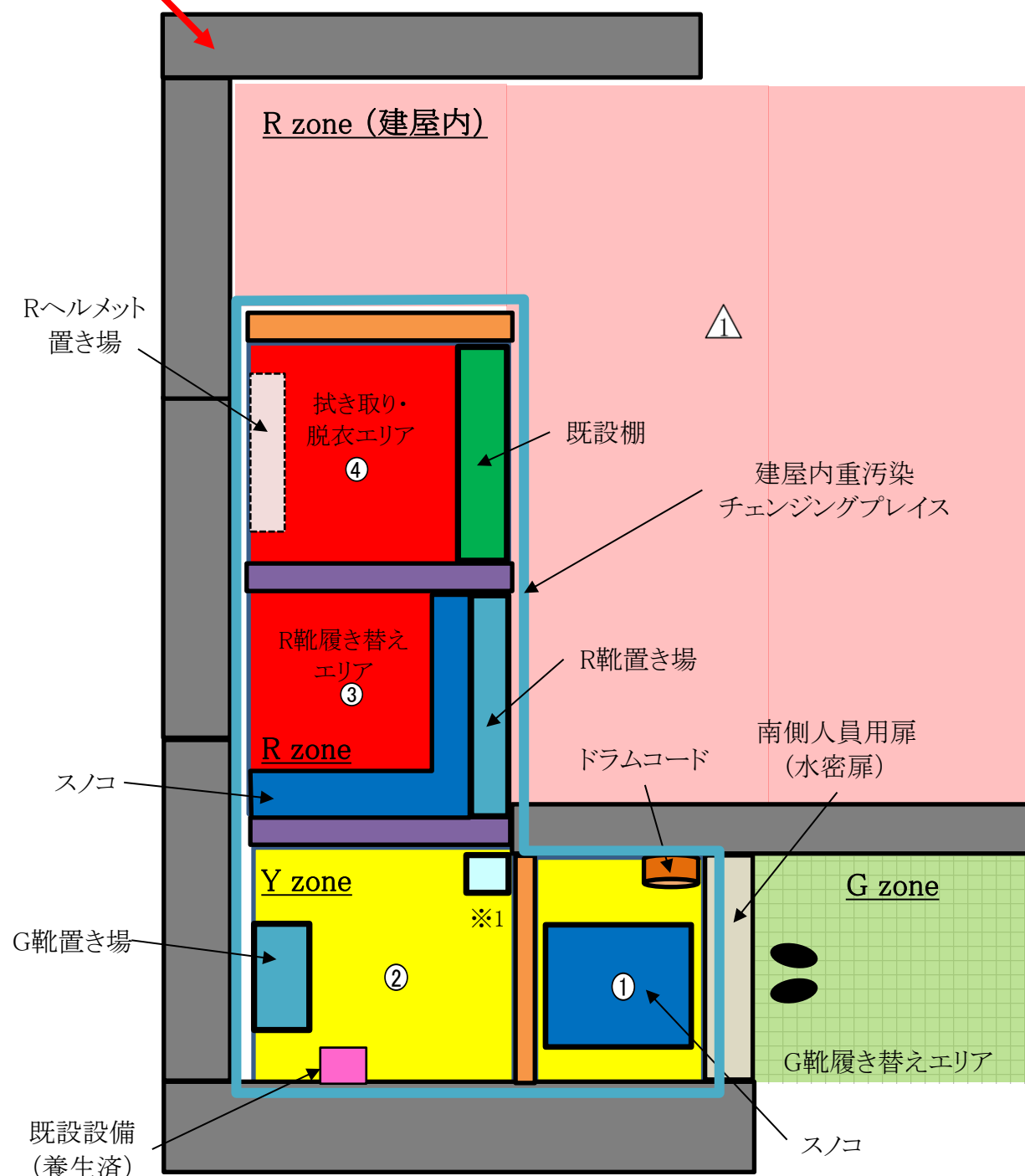
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 07 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2000	2.2E+01	床面
④	6000	7.6E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:30	-	-	-	起動
8:30	130	1.30E-04	35.4	プロセス主建屋東側 FARO撮影(遠隔)
9:00	132	1.32E-04	35.0	プロセス主建屋東側 FARO撮影(遠隔)
9:15	229	2.29E-04	35.8	作業後

※FARO遠隔撮影は3Dスキャナーを専用治具に設置し、天井クレーンを使用して撮影。

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 4 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・床面除染前線量測定準備	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206		
測定日	2025 年 11 月 10 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 8.9E+01	防護装備 R装備		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 8.0E-04			

Ⓝ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 10 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△: ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:05 ~ 7:15 環境モニタリング	7:20	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	8.0E-04	2500	△

# 放射線管理記録

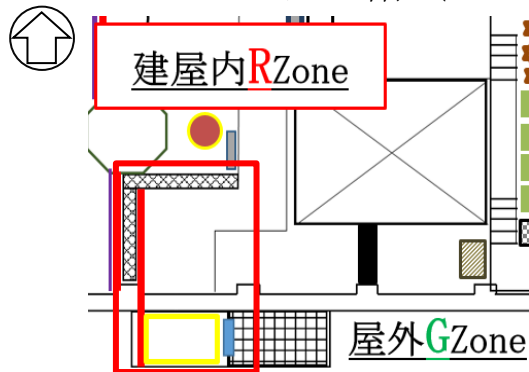
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 10 日

①:スミア採取ポイント

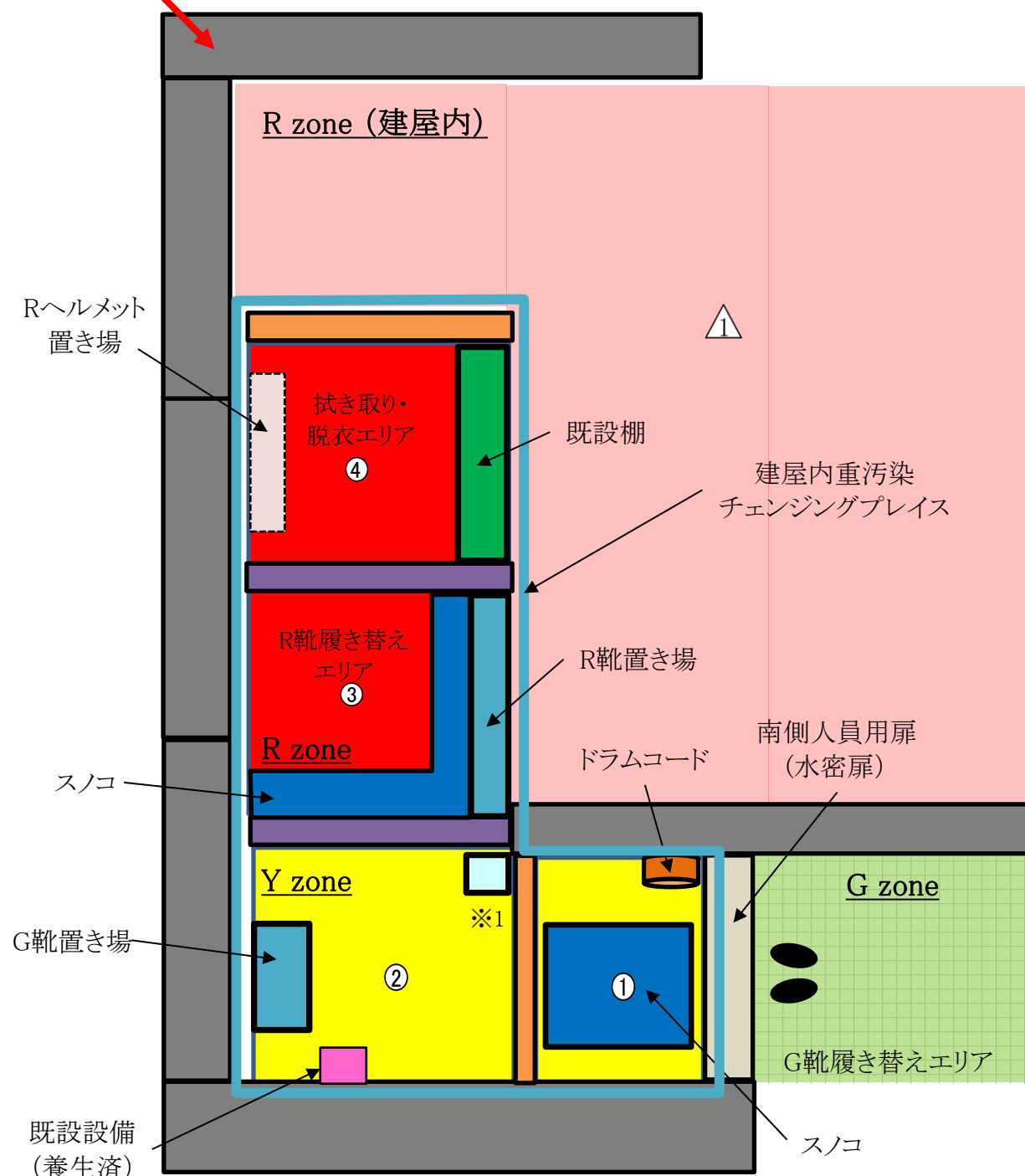
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 10 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2000	2.2E+01	床面
④	7000	8.9E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:05	—	—	—	起動
8:05	95.9	9.59E-05	34.7	床面除染前線量測定準備
8:35	125	1.25E-04	34.4	床面除染前線量測定準備
9:05	158	1.58E-04	34.9	作業後

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 5 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	■ $\gamma$ □ $\gamma + \beta$	□ スミア( $\alpha$ ) ■ スミア( $\beta$ )	□ ダスト( $\alpha$ ) ■ ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206,Ra-廃技-02		
測定日	2025 年 11 月 11 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) 1.4	$\gamma + \beta$ (mSv/h)	-		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	4.2E+01		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	7.2E-04		
		防護装備	R装備		

Ⓝ:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

Ⓞ:ダスト採取ポイント



## 放射線管理記録

( 2 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 11 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

① : ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	7.2E-04	2300	①

# 放射線管理記録

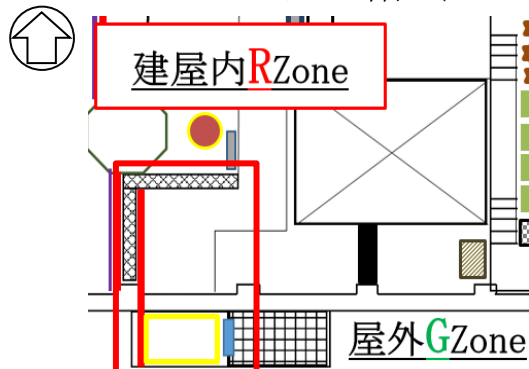
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 11 日

①:スミア採取ポイント

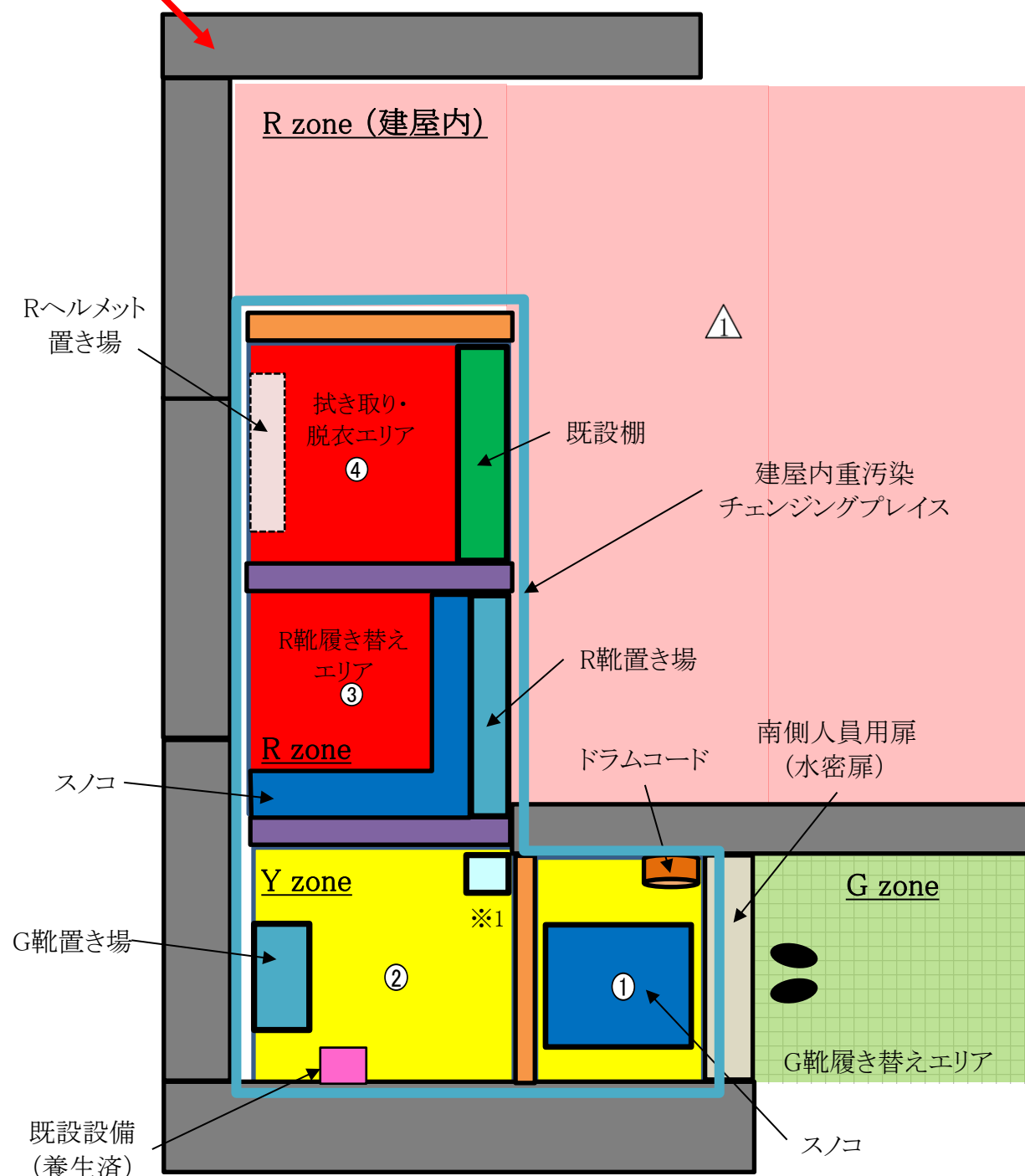
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/5) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 11 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:45	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1600	1.6E+01	床面
④	3500	4.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

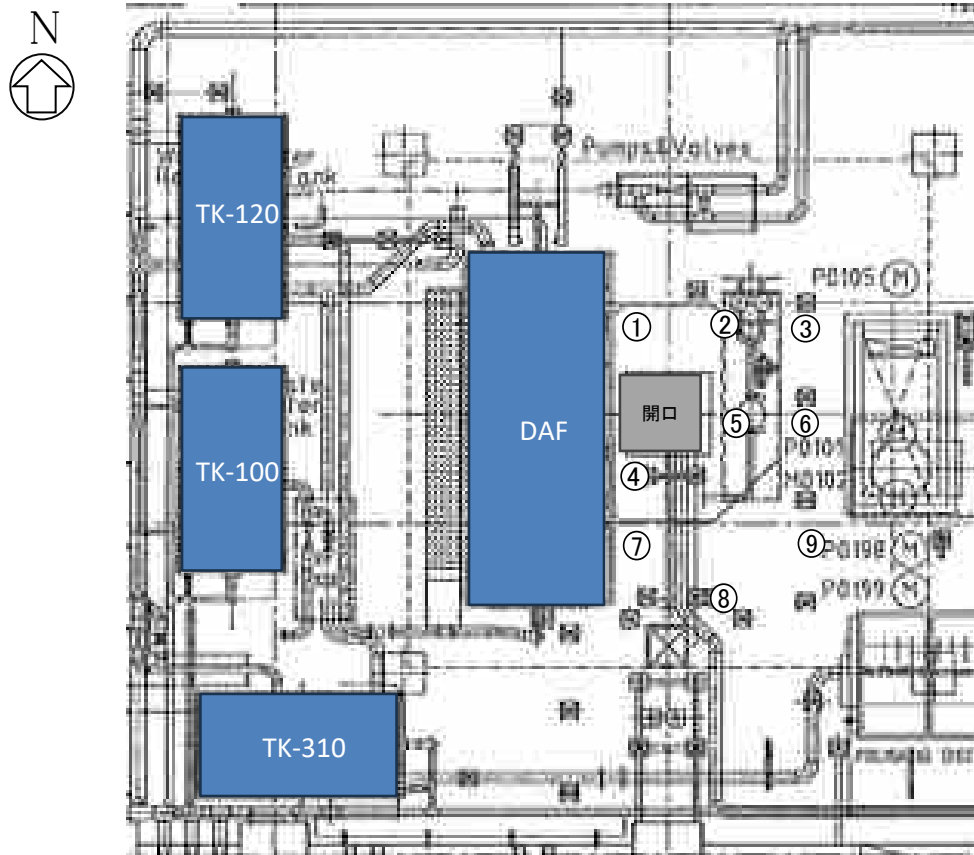
## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	129	1.29E-04	36.3	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:30	95.8	9.58E-05	36.5	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:40	84.5	8.45E-05	36.5	作業後

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 11 日

No: 線量当量率測定ポイント

## プロセス主建屋内DAF東側エリア



※測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。  
専用治具を回転させポイント①～⑨の床面から 1 m 位置の各方角を測定。

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング		
測定時刻	7時 30分		
測定者			
測定器	Ra-魔技-02		
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)		
	$\gamma$ 線	$\gamma + \beta$ 線	
①-東	0.50	-	
①-南	0.30	-	
①-西	0.50	-	
①-北	0.80	-	
②-東	0.50	-	
②-南	0.30	-	
②-西	0.50	-	
②-北	0.80	-	
③-東	0.60	-	
③-南	0.30	-	
③-西	0.40	-	
③-北	0.70	-	

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング		
測定時刻	7時 30分		
測定者			
測定器	Ra-魔技-02		
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)		
	$\gamma$ 線	$\gamma + \beta$ 線	
④-東	0.50	-	
④-南	0.60	-	
④-西	0.30	-	
④-北	0.30	-	
⑤-東	0.40	-	
⑤-南	0.40	-	
⑤-西	0.30	-	
⑤-北	0.50	-	
⑥-東	0.30	-	
⑥-南	0.40	-	
⑥-西	0.30	-	
⑥-北	0.50	-	

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング		
測定時刻	7時 30分		
測定者			
測定器	Ra-魔技-02		
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)		
	$\gamma$ 線	$\gamma + \beta$ 線	
⑦-東	0.80	-	
⑦-南	0.80	-	
⑦-西	0.50	-	
⑦-北	0.30	-	
⑧-東	1.4	-	
⑧-南	1.2	-	
⑧-西	0.30	-	
⑧-北	0.30	-	
⑨-東	0.50	-	
⑨-南	0.60	-	
⑨-西	0.30	-	
⑨-北	0.30	-	

放管責任者	確認	作成

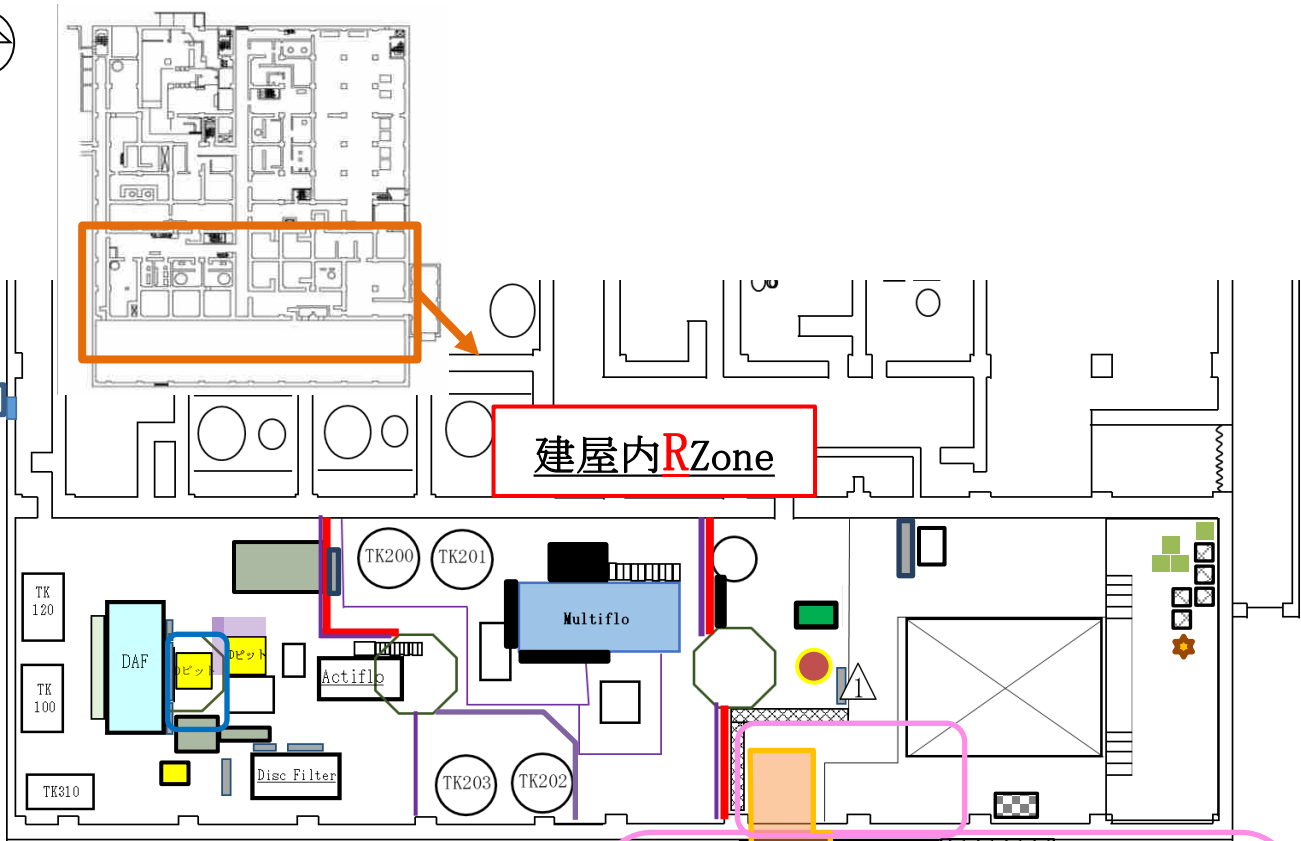
放射線管理記録

( 1 / 5 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者	
作業内容	・プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206,Ra-廃技-02
測定日	2025 年 11 月 12 日	RWA No.	241413
		区域区分	G.Y.R zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h) - スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) 25 スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 3.8E+01 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 5.3E-04	防護装備 R装備

Ⓝ:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)

■ : 仮設プール

■ : 遮蔽体

★ : 低床ポンプ

■ : 鉛マット

■ : 足場

■ : 油吸着マット

■ : 作業エリア

■ : 堰(モルタル)

■ :  $\beta$ 線遮蔽材

■ : 堰(土のう袋)

■ : メッシュパレット

■ : ステージ

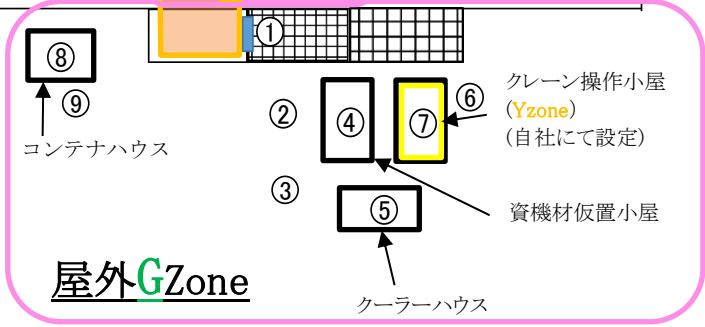
■ : コンテナ(パック剤廃棄物)

■ : 水密扉

■ : ゴムマット

■ : C/P

■ : DAF東側床面除染前線量測定箇所



測定結果(2/5)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 12 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△1 :ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>2</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	5.3E-04	1800	△1



# 放射線管理記録

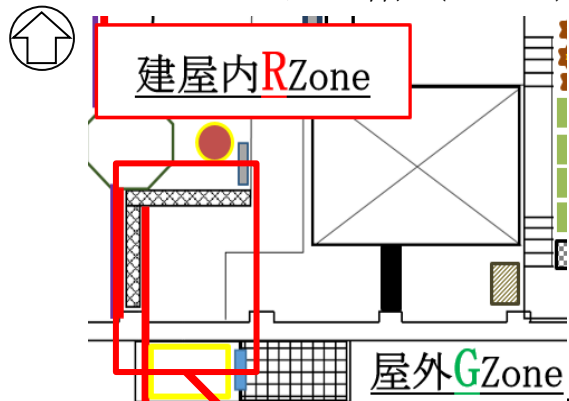
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 12 日

⑩: スミア採取ポイント

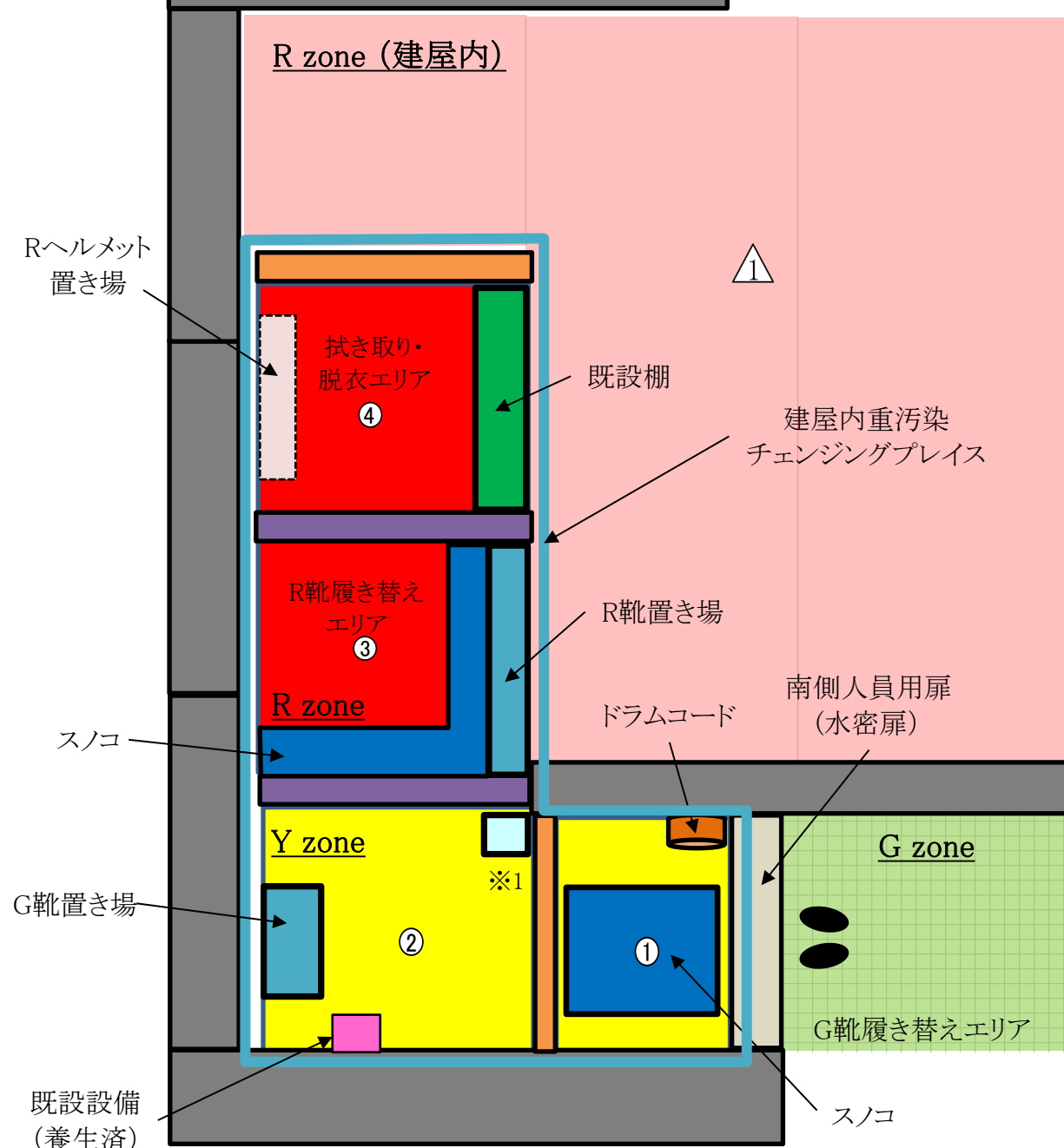
△: ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- ：チャック式ビニールシート(透明)
- ：カーテン式ビニールシート(透明)
- ：連続ダストモニター



測定結果 (4/5) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 12 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2600	3.0E+01	床面
④	3200	3.8E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

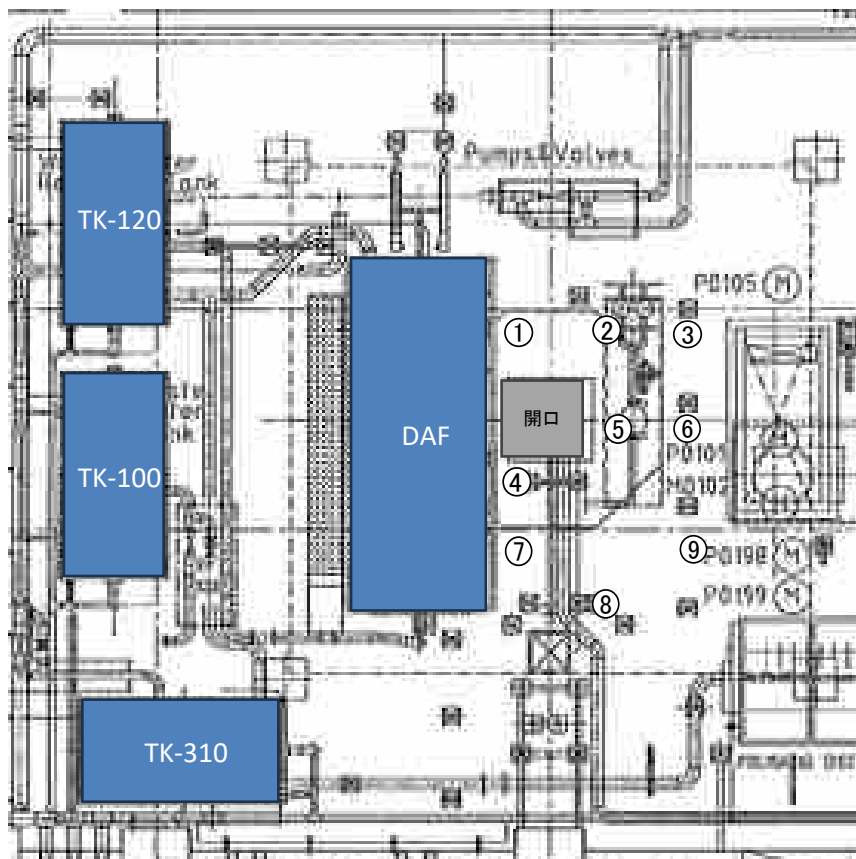
## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	-	-	-	起動
8:00	92.7	9.27E-05	37.2	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:30	69.5	6.95E-05	36.1	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:55	60.4	6.04E-05	36.2	作業後

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 12 日

No: 線量当量率測定ポイント

## プロセス主建屋内DAF東側エリア



※測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。  
専用治具を回転させポイント①～⑨の床面から 1 m 位置の各方角を測定。

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	7時 30分	
測定者		
測定器	Ra-廃技-02	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①-東	-	15
①-南	-	3.0
①-西	-	2.5
①-北	-	10
②-東	-	20
②-南	-	6.0
②-西	-	5.5
②-北	-	15
③-東	-	20
③-南	-	10
③-西	-	15
③-北	-	25

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	7時 30分	
測定者		
測定器	Ra-廃技-02	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
④-東	-	3.0
④-南	-	2.0
④-西	-	1.5
④-北	-	2.0
⑤-東	-	7.0
⑤-南	-	2.5
⑤-西	-	1.5
⑤-北	-	5.5
⑥-東	-	5.5
⑥-南	-	5.0
⑥-西	-	2.5
⑥-北	-	15

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	7時 30分	
測定者		
測定器	Ra-廃技-02	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
⑦-東	-	2.5
⑦-南	-	2.0
⑦-西	-	2.0
⑦-北	-	1.5
⑧-東	-	4.0
⑧-南	-	3.5
⑧-西	-	1.5
⑧-北	-	2.0
⑨-東	-	4.0
⑨-南	-	2.5
⑨-西	-	1.5
⑨-北	-	5.5

放管責任者	確認	作成

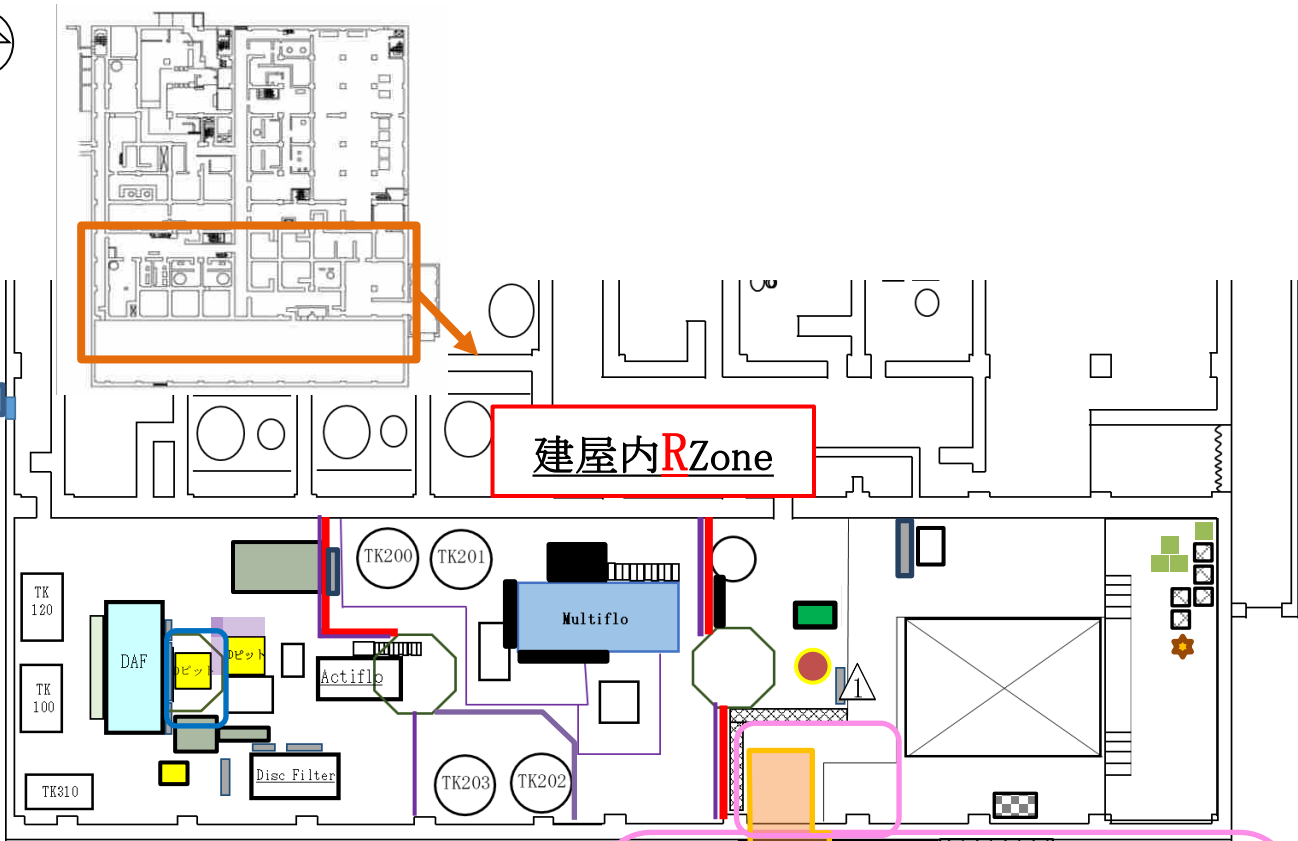
放射線管理記録

( 1 / 5 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	■ $\gamma$ □ $\gamma + \beta$	□ スミア( $\alpha$ ) ■ スミア( $\beta$ )	□ ダスト( $\alpha$ ) ■ ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206,F1-ICW-509		
測定日	2025 年 11 月 13 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) 2.3	$\gamma + \beta$ (mSv/h)	-		
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	6.2E+01		
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> )	3.4E-04		
		防護装備	R装備		

Ⓐ:線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)

■ : 仮設プール

■ : 遮蔽体

★ : 低床ポンプ

■ : 鉛マット

■ : 足場

■ : 油吸着マット

■ : 作業エリア

■ : 堰(モルタル)

■ :  $\beta$ 線遮蔽材

■ : 堰(土のう袋)

■ : メッシュパレット

■ : ステージ

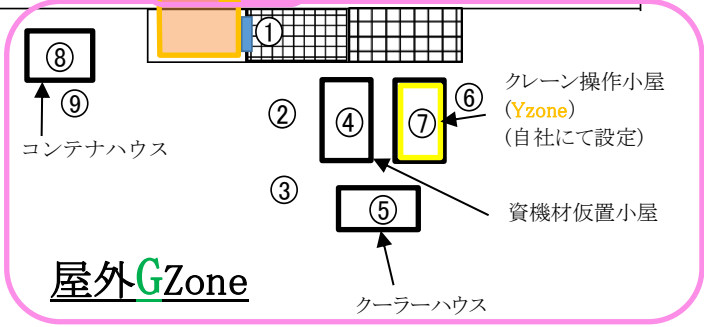
■ : コンテナ(パック剤廃棄物)

■ : 水密扉

■ : ゴムマット

■ : C/P

■ : DAF東側床面除染前線量測定箇所



測定結果(2/5)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 13 日

No.:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果 (  $\beta$  線 )  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400 cpm	
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:15	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△ :ダスト採取ろ紙については、60 φ を使用

ダスト濃度測定結果【 $\beta$  線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2 $\pi$	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:00 ~ 7:10 環境モニタリング	7:15	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	3.4E-04	1300	△

# 放射線管理記録

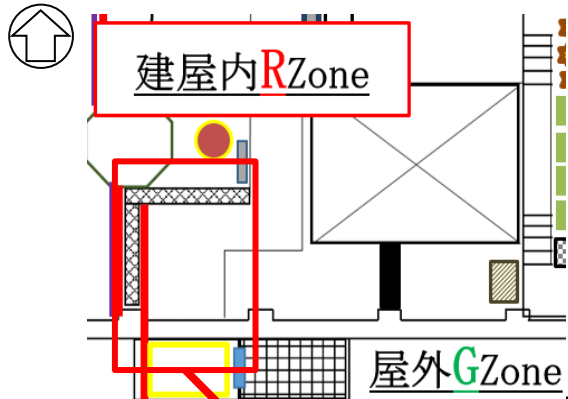
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 13 日

⑩:スミア採取ポイント

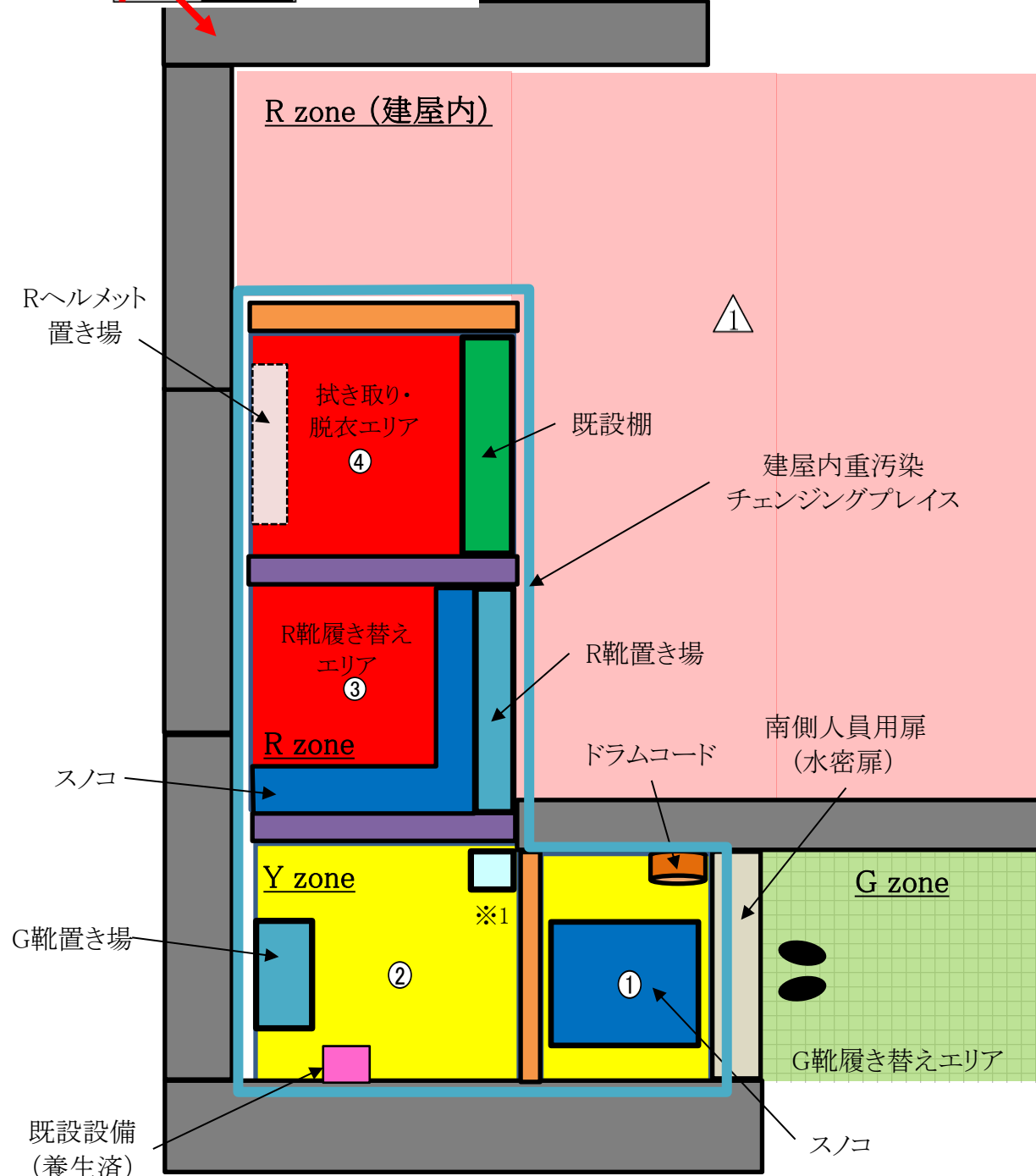
△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/5) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 13 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

⚠:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	3000	3.5E+01	床面
④	5000	6.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

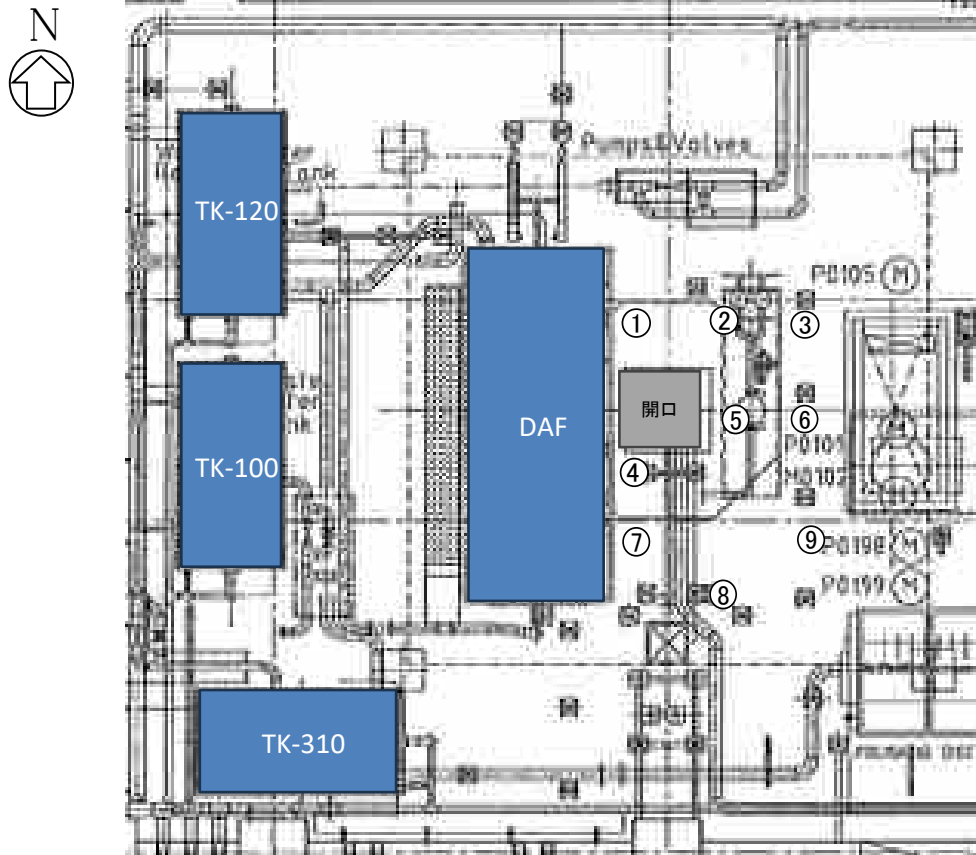
## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:00	—	—	—	起動
8:00	104	1.04E-04	36.1	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:30	145	1.45E-04	35.4	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
9:00	145	1.45E-04	35.3	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
9:10	152	1.52E-04	35.1	作業後

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 13 日

No: 線量当量率測定ポイント

## プロセス主建屋内DAF東側エリア



※測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。  
天井クレーンを上下操作しポイント①～⑨の床面からat1m, at10cmの高さで床面方向を測定。

## at1m測定

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面降染前環境モニタリング	
測定時刻	8時 30分	
測定者		
測定器	F1-ICW-509	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①	1.3	-
②	1.6	-
③	1.9	-
④	0.90	-
⑤	1.0	-
⑥	1.1	-
⑦	1.2	-
⑧	1.6	-
⑨	1.1	-

## at10cm測定

## 線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面降染前環境モニタリング	
測定時刻	8時 30分	
測定者		
測定器	F1-ICW-509	
線種 No	表面線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①	1.4	-
②	1.9	-
③	2.1	-
④	1.0	-
⑤	0.90	-
⑥	1.4	-
⑦	1.5	-
⑧	2.3	-
⑨	1.6	-



放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 5 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者	
作業内容	・プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-DM-206,F1-ICWBH-031
測定日	2025 年 11 月 14 日	RWA No.	241413
		区域区分	G.Y.R zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h) - スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) 90 スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 8.2E+01 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 6.1E-04	防護装備 R装備



## 放射線管理記録

( 2 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 14 日

No:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面

△:ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線:BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:10 ~ 7:20 環境モニタリング	7:25	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	6.1E-04	2000	△

# 放射線管理記録

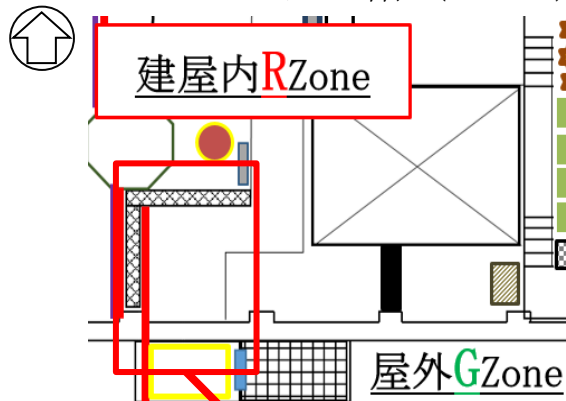
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 14 日

④:スミア採取ポイント

△1:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

■ : チャック式ビニールシート(透明)

■ : カーテン式ビニールシート(透明)

■ : 連続ダストモニター

Rヘルメット  
置き場

R zone (建屋内)

拭き取り・  
脱衣エリア  
④

既設棚

建屋内重汚染  
チェンジングプレイス

R靴履き替え  
エリア  
③

R靴置き場

R zone

ドラムコード

南側人員用扉  
(水密扉)

スノコ

Y zone

※1

G zone

G靴置き場

②

①

G靴履き替えエリア

既設設備  
(養生済)

スノコ

測定結果 (4/5) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 14 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1400	1.4E+01	床面
④	6500	8.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

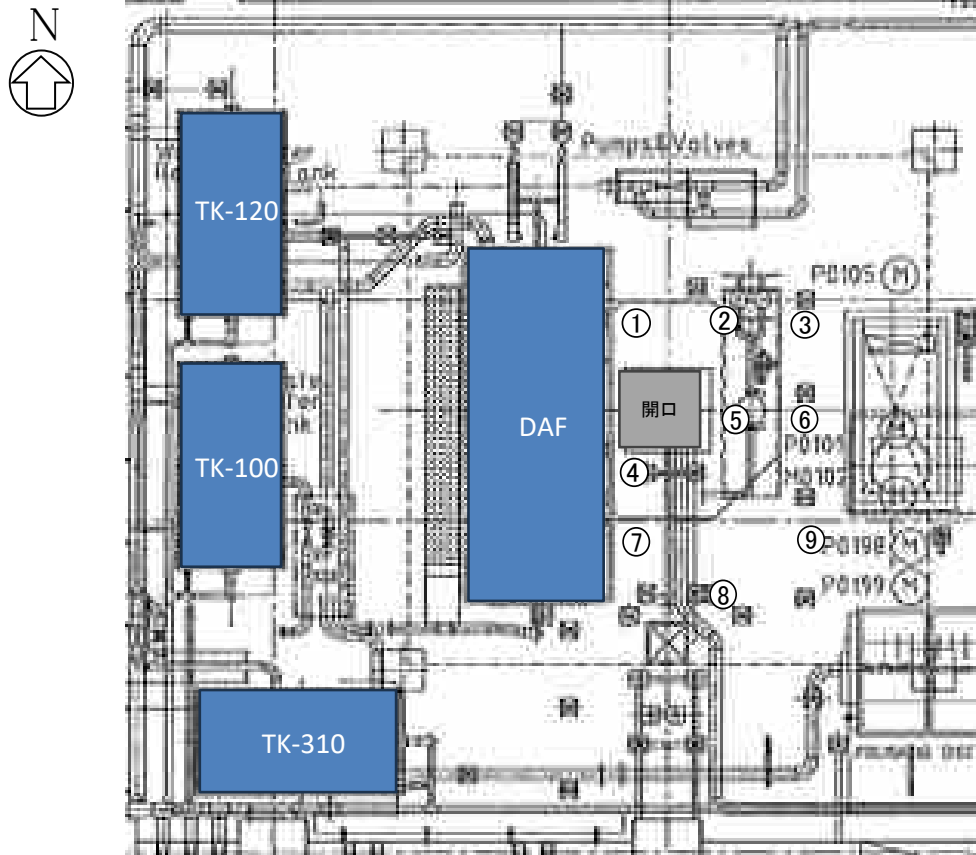
## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:10	—	—	—	起動
8:10	89.7	8.97E-05	35.6	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:40	59.3	5.93E-05	35.3	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前線量測定
8:45	68.5	6.85E-05	35.3	作業後

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 14 日

No: 線量当量率測定ポイント

プロセス主建屋内DAF東側エリア



※測定器を専用治具に設置し、天井クレーンを使用して測定。  
天井クレーンを上下操作しポイント①～⑨の床面からat1m, at10cmの高さで床面方向を測定。

at1m測定

線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	8時 00分	
測定者		
測定器	F1-ICWBH-031	
線種 No	空間線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①	-	16
②	-	70
③	-	90
④	-	3
⑤	-	9
⑥	-	27
⑦	-	4
⑧	-	5
⑨	-	10

at10cm測定

線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	8時 00分	
測定者		
測定器	F1-ICWBH-031	
線種 No	表面線量当量率(mSv/h)	
	γ 線	γ + β 線
①	-	19
②	-	80
③	-	50
④	-	6
⑤	-	9
⑥	-	40
⑦	-	7
⑧	-	6
⑨	-	24

放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

( 1 / 5 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	■ $\gamma$ ■ $\gamma + \beta$	□ スミア( $\alpha$ ) ■ スミア( $\beta$ )	□ ダスト( $\alpha$ ) ■ ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋内・外	測定者			
作業内容	・プロセス主建屋内DAF東側床面除染前清掃 ・安全通路作成	測定器	F1-GMAD-573,F1-CDS-001 F1-ICW-509,F1-ICWBL-127 F1- $\gamma$ $\beta$ SM-047,F1-DM-206		
測定日	2025 年 11 月 17 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G.Y.R zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) 0.30 スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) - ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) 21 スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) 2.9E+05 ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) 1.4E-03	防護装備 R装備		





# 放射線管理記録

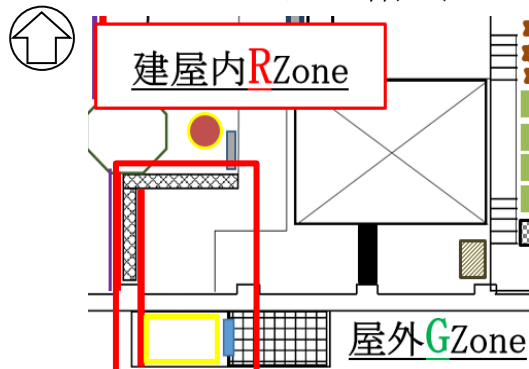
( 3 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 17 日

④:スミア採取ポイント

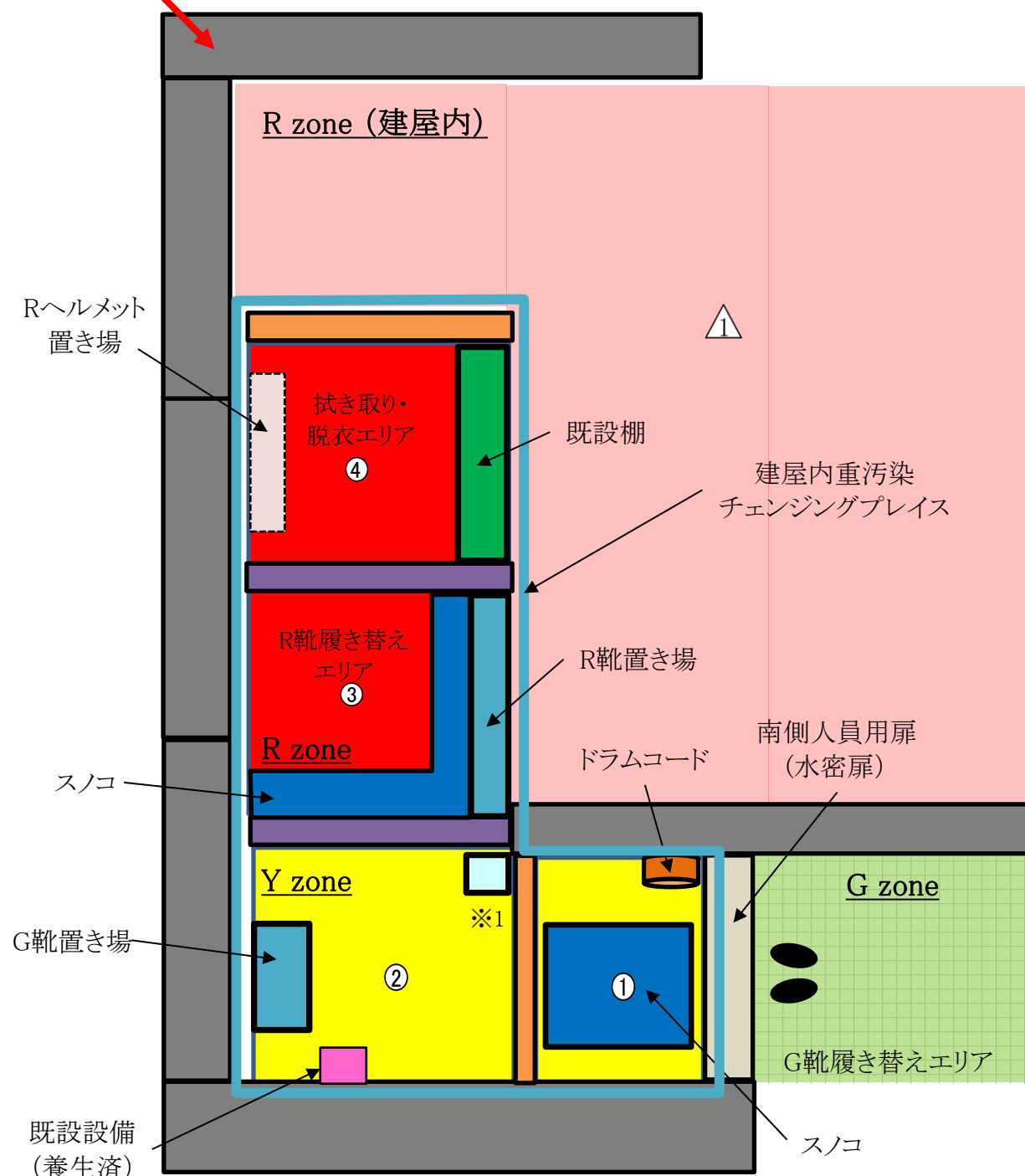
△1:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/5) 参照



## 放射線管理記録

( 4 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 17 日

No: スミア採取ポイント

△No: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	9:10	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	5000	6.2E+01	床面
④	11000	1.4E+02	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## △ プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:25	—	—	—	起動
8:25	272	2.72E-04	35.8	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前清掃,安全通路作成
8:55	605	6.05E-04	35.3	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前清掃,安全通路作成
9:00	808	8.08E-04	34.9	作業後

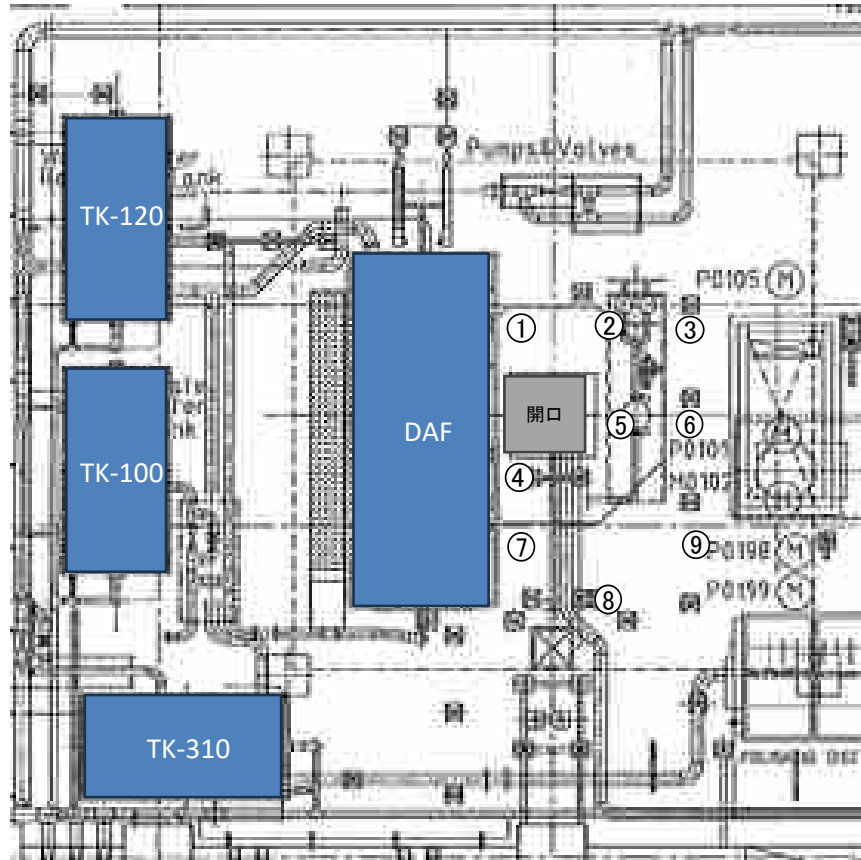
## 放射線管理記録

( 5 / 5 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 17 日

No: 線量当量率測定ポイント及びスミア採取ポイント

プロセス主建屋内DAF東側エリア



表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

表面汚染密度測定結果(β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-γ β SM-047	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率	33.0%
換 算 定 数	1.26E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	230	cpm	
検 出 限 界 値	1.3E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

スミアろ紙表面線量

線量当量率測定結果

測定目的	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前環境モニタリング	
測定時刻	9時 00分	
測定者		
測定器	F1-ICW-509,F1-ICWBL-127	
線種	表面線量当量率(mSv/h)	
	γ線	γ+β線
①	0.026	2.4
②	0.19	17
③	0.30	21
④	0.018	1.8
⑤	0.017	1.5
⑥	0.025	3.5
⑦	0.030	2.0
⑧	0.060	6.0
⑨	0.010	0.75

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	> 100000	> 1.3E+03	床面
②	> 100000	> 1.3E+03	床面
③	> 100000	> 1.3E+03	床面
④	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑤	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑥	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑦	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑧	> 100000	> 1.3E+03	床面
⑨	> 100000	> 1.3E+03	床面

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:50	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	1930000	2.4E+04	床面
②	18000000	2.3E+05	床面
③	22800000	2.9E+05	床面
④	1200000	1.5E+04	床面
⑤	1150000	1.5E+04	床面
⑥	1765000	2.2E+04	床面
⑦	1880000	2.4E+04	床面
⑧	4700000	5.9E+04	床面
⑨	825000	1.0E+04	床面



## 放射線管理記録

( 2 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 18 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果 (β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

①・②: ダスト採取ろ紙については、60φを使用

## ダスト濃度測定結果【β線: BG時定数 30s, 測定時定数 10s】

測定者	採取時間	測定時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>3</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>3</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:10 ~ 7:20 環境モニタリング	7:25	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	4.2E-04	1500	①
	7:30 ~ 7:40 環境モニタリング	7:45	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	4.9E-04	1700	②
	8:00 ~ 8:10 環境モニタリング	8:15	F1-CDS-001 F1-GMAD-573	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	9.9E-04	3000	②

# 放射線管理記録

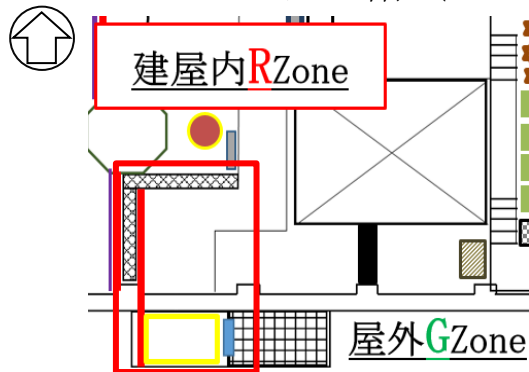
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 18 日

④:スミア採取ポイント

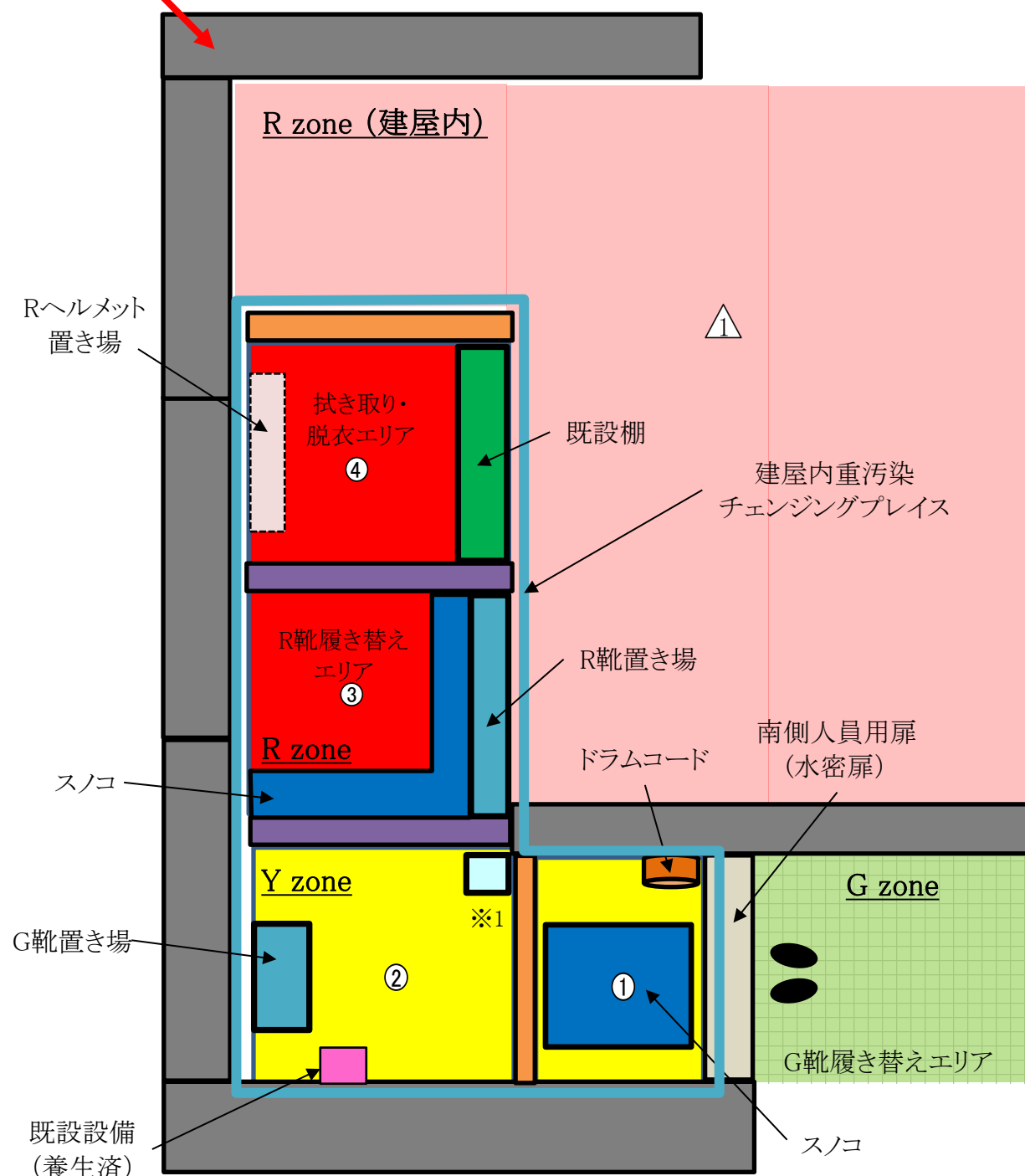
△1:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)



※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

- : チャック式ビニールシート(透明)
- : カーテン式ビニールシート(透明)
- : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 18 日

No: スミア採取ポイント

△: ダスト採取ポイント

## 表面汚染密度測定結果 (β線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器	F1-GMAD-573		
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:40	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	1500	1.5E+01	床面
④	1800	1.9E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β): 高値 5.0E-03Bq/cm<sup>3</sup> 高高値 1.0E-02Bq/cm<sup>3</sup>

## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:15	—	—	—	起動
8:15	292	2.92E-04	36.3	プロセス主建屋内DAF東側床面除染前清掃
8:35	326	3.26E-04	36.5	作業後



( 2 / 4 )

△No:ダスト採取ポイント

測定目的		環境モニタリング	
採取時間		8:50	測定者
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面
⑩	400	LTD	ステージ
⑪	400	LTD	地面
⑫	400	LTD	地面

測定者	採取時間	測定 時間	測定器	機器効率 %/2π	流量 l/min	BG cpm	有効集塵 面積(cm <sup>2</sup> )	線源 効率	換算定数 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	検出限界値 Bq/cm <sup>2</sup>	測定結果		採取場所
	測定目的										Bq/cm <sup>3</sup>	Gross cpm	
	7:15 ～ 7:25	7:30	F1-CDS-001	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	4.2E-04	1500	△ <sub>1</sub>
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										
	7:35 ～ 7:45	7:50	F1-CDS-001	30.9%	35.9	400	19.6	0.4	3.79E-07	5.1E-05	5.7E-04	1900	△ <sub>2</sub>
	環境モニタリング		F1-GMAD-573										



# 放射線管理記録

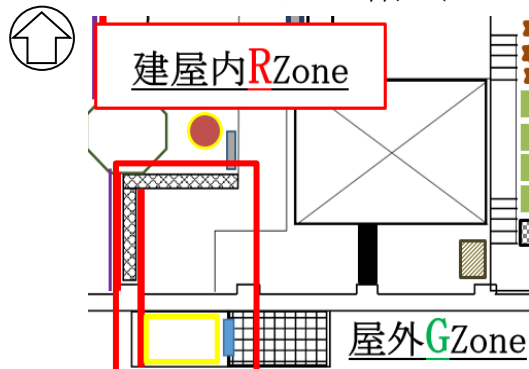
( 3 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 19 日

①:スミア採取ポイント

△:ダスト採取ポイント

N プロセス主建屋 1階 (R zone)

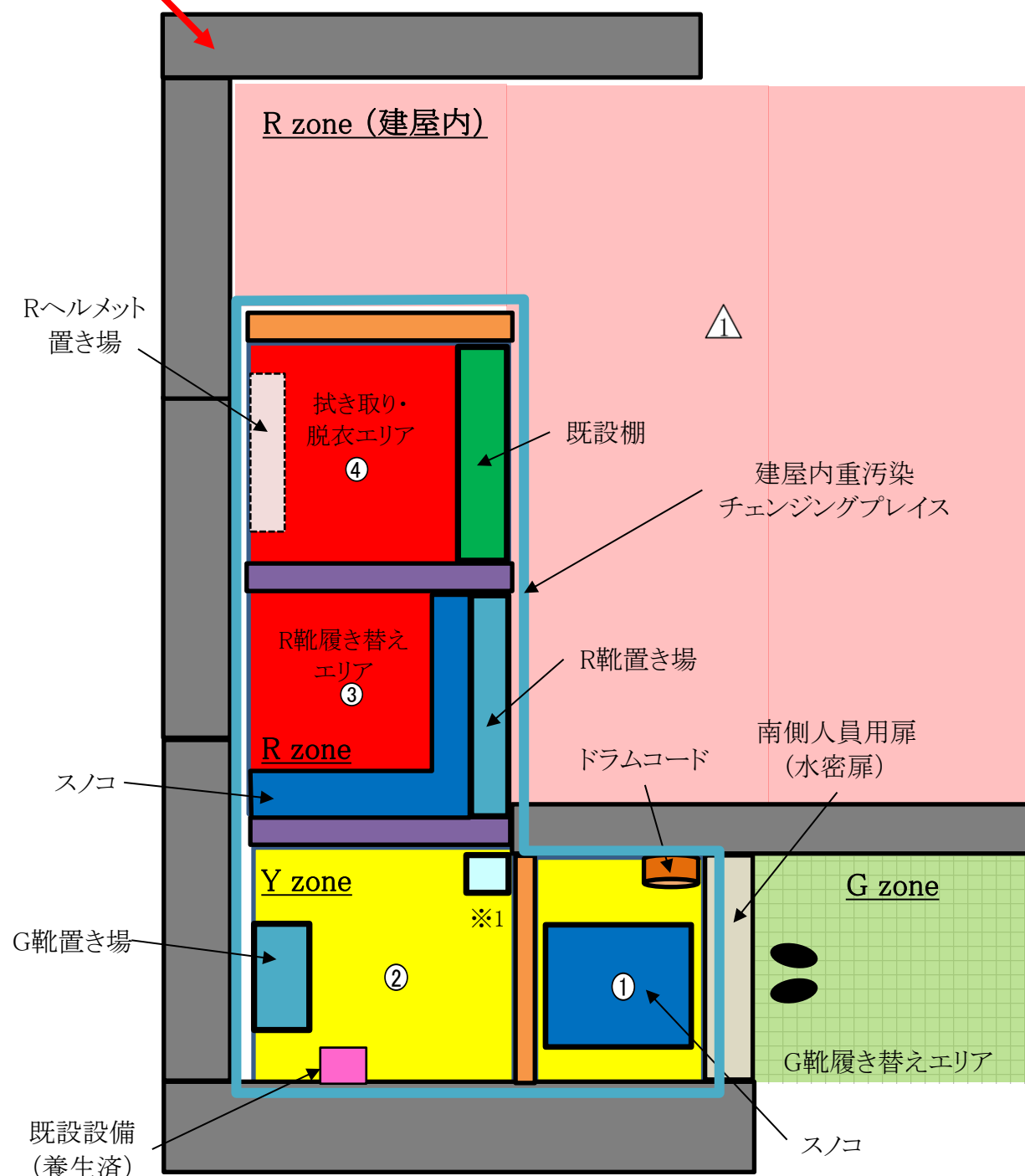


※1 ダスト数値の監視はクレーン操作小屋にて実施。

■ : チャック式ビニールシート(透明)

■ : カーテン式ビニールシート(透明)

■ : 連続ダストモニター



測定結果 (4/4) 参照

## 放射線管理記録

( 4 / 4 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 19 日

Ⓔ:スミア採取ポイント

Ⓐ:ダスト採取ポイント

表面汚染密度測定結果(β線)  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測 定 器		F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%	
換 算 定 数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm	
B G	400	cpm	
検 出 限 界 値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>	

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:20	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	床面
②	400	LTD	床面
③	2000	2.2E+01	床面
④	2800	3.2E+01	床面

・プロセス主建屋内連続ダストモニタ警報設定値(β):高値 5.0E-03Bq/cm3 高高値 1.0E-02Bq/cm3



## プロセス主建屋内 キャンベラ製連続ダストモニタ(F1-DM-206)

測定時間	β		流量(l/min)	作業内容
	Bq/m <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>		
7:15	—	—	—	起動
8:15	70.5	7.05E-05	37.2	プロセス主建屋内DAF東側床面除染(除染材塗布)
8:30	129	1.29E-04	37.2	作業後

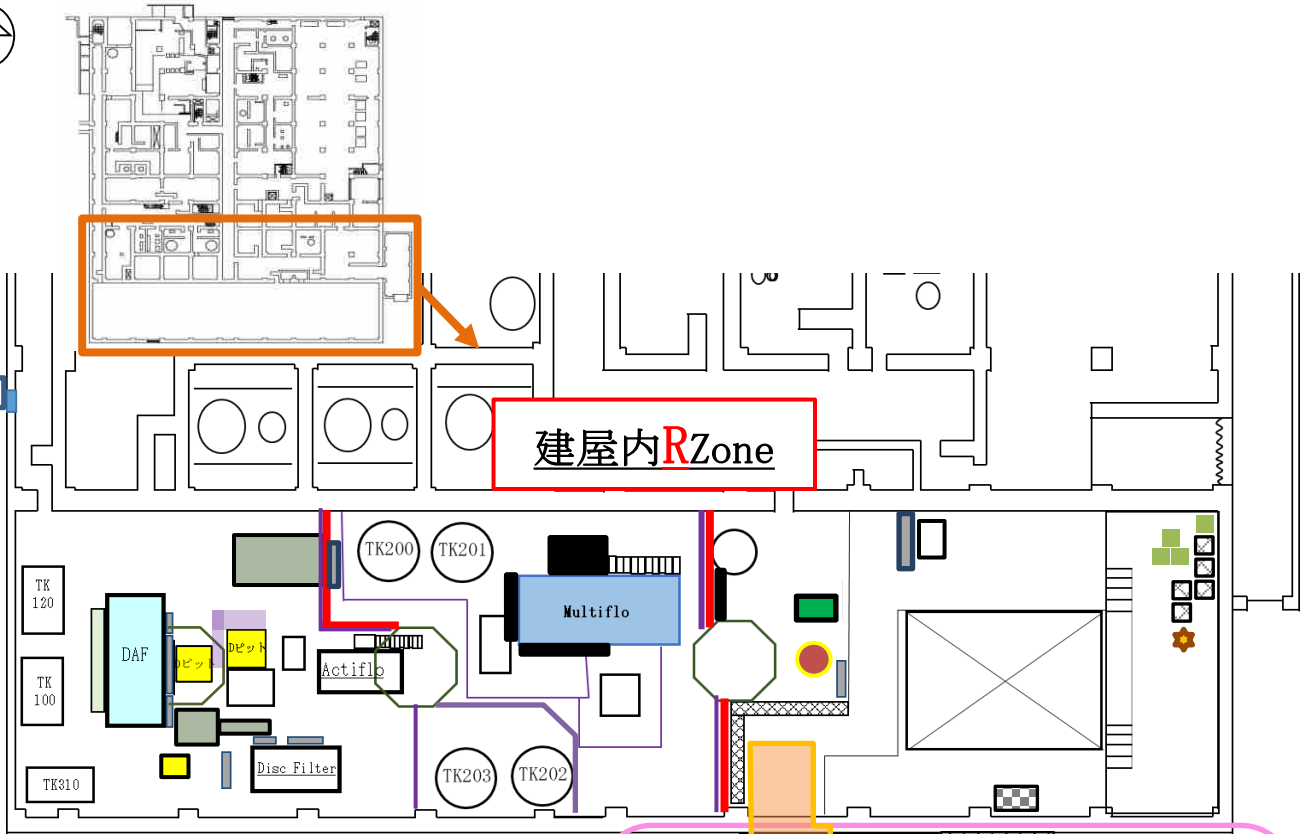
放管責任者	確認	作成

放射線管理記録

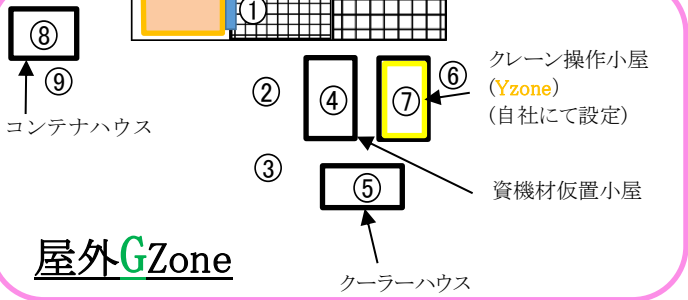
( 1 / 2 )

作業件名	1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$	<input type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\beta$ )	<input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	プロセス主建屋外	測定者			
作業内容	・廃棄物仕分け,積込 ・廃棄物運搬,6m <sup>3</sup> コンテナ詰込	測定器	F1-GMAD-573		
測定日	2025 年 11 月 20 日	RWA No.	241413		
		区域区分	G,Y zone		
最大値	$\gamma$ (mSv/h) -	$\gamma + \beta$ (mSv/h) -			
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) -	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> ) <1.8E+00			
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>3</sup> ) -	防護装備 Y装備		

⑧:スミア採取ポイント



- : 遮蔽コンテナ (ミキシングポンプ)
- : 仮設プール
- : 遮蔽体
- ★ : 低床ポンプ
- : 鉛マット
- : 足場
- : 油吸着マット
- : 作業エリア
- : 堰(モルタル)
- :  $\beta$ 線遮蔽材
- : 堰(土のう袋)
- : メッシュパレット
- : ステージ
- : コンテナ(パック剤廃棄物)
- : 水密扉
- : ゴムマット
- : C/P



測定結果(2/2)参照

## 放射線管理記録

( 2 / 2 )

作業件名 1F-1～4号機 Dピット周辺環境改善業務委託(2025年度) 測定日 2025 年 11 月 20 日

No: スミア採取ポイント

表面汚染密度測定結果 (  $\beta$  線 )  
【BG時定数 30 s, 測定時定数 10 s】

測定器	F1-GMAD-573	
拭取効率 0.1	線源効率 0.4	機器効率 30.9%
換算定数	1.35E-02	Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B G	400	cpm
検出限界値	1.8E+00	Bq/cm <sup>2</sup>

測定目的	環境モニタリング		
採取時間	8:30	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	400	LTD	パレット
②	400	LTD	地面
③	400	LTD	地面
④	400	LTD	床面
⑤	400	LTD	床面
⑥	400	LTD	地面
⑦	400	LTD	床面
⑧	400	LTD	床面
⑨	400	LTD	地面